

2025 年度

# シラバス

(講義計画)

学校法人 立志舎  
東京法律公務員専門学校名古屋校  
【法律社会学科】

昼間部 文化・教養専門課程 法律社会学科[2年制]

頁	科目区分	必修選択	授業科目	授業形態	第一学年		第二学年		授業時数合計	単位数合計	
					授業時数	単位数	授業時数	単位数			
1	一般科目	選択必修	社会科学概論Ⅰ	講義	40	2			40	2	
2			社会科学演習Ⅰ	演習	20	1			20	1	
3			人文科学概論Ⅰ	講義	40	2			40	2	
4			人文科学演習Ⅰ	演習	20	1			20	1	
5			自然科学概論Ⅰ	講義	40	2			40	2	
6			自然科学演習Ⅰ	演習	20	1			20	1	
7			社会科学演習Ⅱ	演習	40	2			40	2	
8			社会科学演習Ⅲ	演習	20	1			20	1	
9			人文科学概論Ⅱ	講義	20	1			20	1	
10			人文科学演習Ⅱ	演習	20	1			20	1	
11			人文科学演習Ⅲ	演習	20	1			20	1	
12			人文科学演習Ⅳ	演習	40	2			40	2	
13			自然科学概論Ⅱ	講義	40	2			40	2	
14			自然科学演習Ⅱ	演習	20	1			20	1	
15			自然科学演習Ⅲ	演習	20	1			20	1	
16			社会科学概論Ⅱ	講義				20	1	20	1
17			社会科学演習Ⅳ	演習				80	4	80	4
18			人文科学概論Ⅲ	講義				20	1	20	1
19			人文科学演習Ⅴ	演習				80	4	80	4
20			自然科学概論Ⅲ	講義				20	1	20	1
21			自然科学演習Ⅳ	演習				80	4	80	4
22	専門科目	必修	職業実務ⅠA	演習	20	1			20	1	
23			職業実務ⅡA	演習			20	1	20	1	
24		選択必修	判断推理Ⅰ	演習	60	3			60	3	
25			数的推理Ⅰ	演習	60	3			60	3	
26			ビジネスマナーⅠ	演習	40	2			40	2	
27			トレーニング演習Ⅰ	演習	20	1			20	1	
28			スポーツ総合演習Ⅰ	演習	40	2			40	2	
29			判断推理Ⅱ	演習	60	3			60	3	
30			数的推理Ⅱ	演習	60	3			60	3	
31			総合人間科学概論Ⅰ	講義	20	1			20	1	
32			職業実務ⅠB	演習	20	1			20	1	
33			職業実務ⅠC	演習	20	1			20	1	
34			職業実務ⅠD	演習	20	1			20	1	
35			キャリアデザインⅠ	演習	40	2			40	2	
36			キャリアデザインⅡ	演習	40	2			40	2	
37			キャリアプランニングⅠ	演習	20	1			20	1	
38			キャリアプランニングⅡ	演習	40	2			40	2	
39			トレーニング演習Ⅱ	演習	20	1			20	1	
40			コンピュータ演習Ⅰ	演習	20	1			20	1	
41			運動方法Ⅰ	演習	20	1			20	1	
42			スポーツ科学論Ⅰ	講義	20	1			20	1	
43			スポーツ総合演習Ⅱ	演習	40	2			40	2	
44			判断推理Ⅲ	演習				100	5	100	5
45			数的推理Ⅲ	演習				100	5	100	5
46			総合人間科学演習Ⅰ	演習				20	1	20	1
47			卒業研究	演習				160	8	160	8
48			ビジネスマナーⅡ	演習				40	2	40	2
49			コンピュータ演習Ⅱ	演習				20	1	20	1
50			職業実務ⅡB	演習				20	1	20	1
51			職業実務ⅡC	演習				20	1	20	1
52			職業実務ⅡD	演習				20	1	20	1
53			キャリアデザインⅢ	演習				40	2	40	2
54			キャリアデザインⅣ	演習				40	2	40	2
55			キャリアプランニングⅢ	演習				40	2	40	2
56			キャリアプランニングⅣ	演習				40	2	40	2
57			トレーニング演習Ⅲ	演習				20	1	20	1
58			スポーツ総合演習Ⅲ	演習				40	2	40	2
59			運動方法Ⅱ	演習				20	1	20	1
60			スポーツ科学論Ⅱ	講義				20	1	20	1
必修科目合計						20	1	20	1	40	2
選択必修科目合計						1100	55	1060	53	2160	108
卒業に必要な総授業時数						920		800		1720	

科目名：社会科学概論 I	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	開講学期：前期	種類：一般科目	分類：選択必修
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
政治経済に関する基本的な知識を正しく理解し、演習問題の解答力を高めることを目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 政治：政治と国家	21. 政治：地方自治の意義と運営		
2. 政治：社会契約説と権力分立	22. 政治：選挙制度と選挙区制 1		
3. 政治：基本的人権と人権保障の広がり	23. 政治：選挙制度と選挙区制 2		
4. 政治：民主政治の基本原則	24. 政治：日本の選挙制度		
5. 政治：イギリス・アメリカの政治体制	25. 政治：国際連合の成立		
6. 政治：国民主権と基本的人権の尊重	26. 経済：資本主義経済の成立と発展		
7. 政治：憲法の最高法規性と憲法改正	27. 経済：資本主義経済の弊害と変容		
8. 政治：平等権・自由権	28. 経済：社会主義経済の成立と変容		
9. 政治：社会権	29. 経済：企業の種類と社会的責任		
10. 政治：参政権・請求権	30. 経済：市場経済の機能と限界		
11. 政治：新しい人権	31. 経済：国民所得と国富		
12. 政治：日本の三権分立と国会 1	32. 経済：経済成長と景気循環		
13. 政治：日本の三権分立と国会 2	33. 経済：租税と公債・金融政策		
14. 政治：国会の権能と権限 1	34. 経済：物価の変動・現代の日本経済		
15. 政治：国会の権能と権限 2	35. 経済：消費者問題・労働者の権利		
16. 政治：内閣と行政 1	36. 経済：社会保障制度		
17. 政治：内閣と行政 2	37. 経済：公害問題と環境政策		
18. 政治：裁判所と司法権の独立 1	38. 経済：地球環境問題		
19. 政治：裁判所と司法権の独立 2	39. 経済：貿易と国際分業		
20. 政治：公平な裁判と人権保障	40. 経済：国際収支と外国為替・IMFとWTO		
〔テキスト〕			
政治経済に関する標準的テキスト、種々の問題プリントおよび過去問題を中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：社会科学演習 I	開講年次：1年	授業時数：20	単位数：1
	開講学期：前期	種類：一般科目	分類：選択必修
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
政治経済に関する演習を通して、基本的な知識と概念の総合的な理解を目指す。問題の選定にあたっては、該当分野の理解を深められるよう多角的な視点で検討するとともに、国家公務員試験および地方公務員試験の出題傾向を考慮する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 政治に関する問題：政治と国家・社会契約説と権力分立			
2. 政治に関する問題：基本的人権と人権保障の広がり・民主政治の基本原則			
3. 政治に関する問題：イギリス・アメリカの政治体制・国民主権と基本的人権の尊重			
4. 政治に関する問題：憲法の最高法規性と憲法改正・平等権・自由権			
5. 政治に関する問題：社会権・参政権・請求権			
6. 政治に関する問題：新しい人権・日本の三権分立と国会 1			
7. 政治に関する問題：日本の三権分立と国会 2・国会の権能と権限 1			
8. 政治に関する問題：国会の権能と権限 2・内閣と行政 1			
9. 政治に関する問題：内閣と行政 2・裁判所と司法権の独立 1			
10. 政治に関する問題：裁判所と司法権の独立 2・公平な裁判と人権保障			
11. 政治に関する問題：地方自治の意義と運営・選挙制度と選挙区制 1			
12. 政治に関する問題：選挙制度と選挙区制 2・日本の選挙制度			
13. 政治に関する問題：国際連合の成立・資本主義経済の成立と発展			
14. 経済に関する問題：資本主義経済の弊害と変容・社会主義経済の成立と変容			
15. 経済に関する問題：企業の種類と社会的責任・市場経済の機能と限界			
16. 経済に関する問題：国民所得と国富・経済成長と景気循環			
17. 経済に関する問題：租税と公債・金融政策・物価の変動・現代の日本経済			
18. 経済に関する問題：消費者問題・労働者の権利・社会保障制度			
19. 経済に関する問題：公害問題と環境政策・地球環境問題			
20. 経済に関する問題：貿易と国際分業・国際収支と外国為替・IMFとWTO			
〔テキスト〕			
政治経済に関する標準的テキスト、種々の問題プリントおよび過去問題を中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：人文科学概論 I	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	開講学期：前期	種類：一般科目	分類：選択必修
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
日本および世界の人々の生活・文化に関する地域的特色とその動向を、自然環境および社会環境と関連させながら理解することを目指す。世界全体を総合的にとらえ、古代・中世・近代（近世）および現代についての歴史の理解を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 地理：図法・地形・気候 1	21. 世界史：古代文明 1		
2. 地理：図法・地形・気候 2	22. 世界史：古代文明 2		
3. 地理：図法・地形・気候 3	23. 世界史：ヨーロッパ世界の形成と変動 1		
4. 地理：図法・地形・気候 4	24. 世界史：ヨーロッパ世界の形成と変動 2		
5. 地理：図法・地形・気候 5	25. 世界史：ヨーロッパ世界の形成と変動 3		
6. 地理：アジア・日本の地誌的考察 1	26. 世界史：東アジア文化圏の形成 1		
7. 地理：アジア・日本の地誌的考察 2	27. 世界史：東アジア文化圏の形成 2		
8. 地理：アジア・日本の地誌的考察 3	28. 世界史：東アジア文化圏の形成 3		
9. 地理：アジア・日本の地誌的考察 4	29. 世界史：東アジア世界の展開 1		
10. 地理：アジア・日本の地誌的考察 5	30. 世界史：東アジア世界の展開 2		
11. 地理：南北アメリカ・オセアニアの地誌的考察 1	31. 世界史：近世ヨーロッパの形成 1		
12. 地理：南北アメリカ・オセアニアの地誌的考察 2	32. 世界史：近世ヨーロッパの形成 2		
13. 地理：南北アメリカ・オセアニアの地誌的考察 3	33. 世界史：市民社会の成立と近代国家 1		
14. 地理：南北アメリカ・オセアニアの地誌的考察 4	34. 世界史：市民社会の成立と近代国家 2		
15. 地理：南北アメリカ・オセアニアの地誌的考察 5	35. 世界史：市民社会の成立と近代国家 3		
16. 地理：ヨーロッパ・アフリカの地誌的考察 1	36. 世界史：帝国主義とアジア地域の動揺 1		
17. 地理：ヨーロッパ・アフリカの地誌的考察 2	37. 世界史：帝国主義とアジア地域の動揺 2		
18. 地理：ヨーロッパ・アフリカの地誌的考察 3	38. 世界史：帝国主義とアジア地域の動揺 3		
19. 地理：ヨーロッパ・アフリカの地誌的考察 4	39. 世界史：世界大戦前後の世界 1		
20. 地理：ヨーロッパ・アフリカの地誌的考察 5	40. 世界史：世界大戦前後の世界 2		
〔テキスト〕			
地理・世界史に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト等、学期末試験を総合して判断する。			

科目名：人文科学演習 I	開講年次：1年	授業時数：20	単位数：1
	開講学期：前期	種類：一般科目	分類：選択必修
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
地理、世界史に関する総合的理解をより一層深めるために、種々の演習問題を多角的に検討し、国家公務員試験・地方公務員試験の出題傾向を考慮する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 地理に関する問題：図法・地形・気候 1			
2. 地理に関する問題：図法・地形・気候 2			
3. 地理に関する問題：図法・地形・気候 3			
4. 地理に関する問題：図法・地形・気候 4			
5. 地理に関する問題：アジア・日本の地誌的考察 1			
6. 地理に関する問題：アジア・日本の地誌的考察 2			
7. 地理に関する問題：南北アメリカ・オセアニアの地誌的考察 1			
8. 地理に関する問題：南北アメリカ・オセアニアの地誌的考察 2			
9. 地理に関する問題：ヨーロッパ・アフリカの地誌的考察 1			
10. 地理に関する問題：ヨーロッパ・アフリカの地誌的考察 2			
11. 世界史に関する問題：古代文明 1			
12. 世界史に関する問題：ヨーロッパ世界の形成と変動 1			
13. 世界史に関する問題：ヨーロッパ世界の形成と変動 2			
14. 世界史に関する問題：東アジア文化圏の形成 1			
15. 世界史に関する問題：東アジア文化圏の形成 2			
16. 世界史に関する問題：近世ヨーロッパの形成			
17. 世界史に関する問題：市民社会の成立と近代国家			
18. 世界史に関する問題：帝国主義とアジア地域の動揺			
19. 世界史に関する問題：世界大戦前後の世界 1			
20. 世界史に関する問題：世界大戦前後の世界 2			
〔テキスト〕			
人文科学に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：自然科学概論 I	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	開講学期：前期	種類：一般科目	分類：選択必修
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕 数学、物理に関する基本的な知識を正しく理解し、演習問題の解答力を高めることを目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 数学：数と式 1	21. 数学：不等式 1		
2. 数学：数と式 2	22. 数学：不等式 2		
3. 数学：数と式 3	23. 数学：不等式 3		
4. 数学：数と式 4	24. 数学：不等式 4		
5. 数学：数と式 5	25. 数学：不等式 5		
6. 数学：一次方程式 1	26. 数学：関数 1		
7. 数学：一次方程式 2	27. 数学：関数 2		
8. 数学：一次方程式 3	28. 数学：関数 3		
9. 数学：一次方程式 4	29. 数学：関数 4		
10. 数学：一次方程式 5	30. 数学：関数 5		
11. 数学：二次方程式 1	31. 物理：力と運動の法則 1		
12. 数学：二次方程式 2	32. 物理：力と運動の法則 2		
13. 数学：二次方程式 3	33. 物理：力と運動の法則 3		
14. 数学：二次方程式 4	34. 物理：力と運動の法則 4		
15. 数学：二次方程式 5	35. 物理：力と運動の法則 5		
16. 数学：連立方程式 1	36. 物理：電気・磁気 1		
17. 数学：連立方程式 2	37. 物理：電気・磁気 2		
18. 数学：連立方程式 3	38. 物理：電気・磁気 3		
19. 数学：連立方程式 4	39. 物理：電気・磁気 4		
20. 数学：連立方程式 5	40. 物理：電気・磁気 5		
〔テキスト〕 数学、物理に関する標準的テキスト、種々の問題プリントおよび過去問題を中心とする。			
〔成績評価〕 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：自然科学演習 I	開講年次：1年	授業時数：20	単位数：1
	開講学期：前期	種類：一般科目	分類：選択必修
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>数学、物理に関する演習を通して、基本的な知識と概念の総合的な理解を目指す。問題の選定にあたっては、該当分野の理解を深められるよう多角的な視点で検討するとともに、国家公務員試験および地方公務員試験の出題傾向を考慮する。</p>			
〔講義・演習項目〕			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 数学に関する問題：数と式 1</li> <li>2. 数学に関する問題：数と式 2</li> <li>3. 数学に関する問題：一次方程式 1</li> <li>4. 数学に関する問題：一次方程式 2</li> <li>5. 数学に関する問題：一次方程式 3</li> <li>6. 数学に関する問題：一次方程式 4</li> <li>7. 数学に関する問題：二次方程式 1</li> <li>8. 数学に関する問題：二次方程式 2</li> <li>9. 数学に関する問題：二次方程式 3</li> <li>10. 数学に関する問題：二次方程式 4</li> <li>11. 数学に関する問題：連立方程式 1</li> <li>12. 数学に関する問題：連立方程式 2</li> <li>13. 数学に関する問題：不等式 1</li> <li>14. 数学に関する問題：不等式 2</li> <li>15. 数学に関する問題：関数 1</li> <li>16. 数学に関する問題：関数 2</li> <li>17. 物理に関する問題：力と運動の法則 1</li> <li>18. 物理に関する問題：力と運動の法則 2</li> <li>19. 物理に関する問題：電気・磁気 1</li> <li>20. 物理に関する問題：電気・磁気 2</li> </ol>			
〔テキスト〕			
<p>数学、物理に関する標準的テキスト、種々の問題プリントおよび過去問題を中心とする。</p>			
〔成績評価〕			
<p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>			



科目名：社会科学演習Ⅱ	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	開講学期：後期	種類：一般科目	分類：選択必修
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
政治経済に関する基本的な知識を正しく理解し、演習問題の解答力を高めることを目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 政治：政治と国家	21. 政治：地方自治の意義と運営		
2. 政治：社会契約説と権力分立	22. 政治：選挙制度と選挙区制 1		
3. 政治：基本的人権と人権保障の広がり	23. 政治：選挙制度と選挙区制 2		
4. 政治：民主政治の基本原則	24. 政治：日本の選挙制度		
5. 政治：イギリス・アメリカの政治体制	25. 政治：国際連合の成立		
6. 政治：国民主権と基本的人権の尊重	26. 経済：資本主義経済の成立と発展		
7. 政治：憲法の最高法規性と憲法改正	27. 経済：資本主義経済の弊害と変容		
8. 政治：平等権・自由権	28. 経済：社会主義経済の成立と変容		
9. 政治：社会権	29. 経済：企業の種類と社会的責任		
10. 政治：参政権・請求権	30. 経済：市場経済の機能と限界		
11. 政治：新しい人権	31. 経済：国民所得と国富		
12. 政治：日本の三権分立と国会 1	32. 経済：経済成長と景気循環		
13. 政治：日本の三権分立と国会 2	33. 経済：租税と公債・金融政策		
14. 政治：国会の権能と権限 1	34. 経済：物価の変動・現代の日本経済		
15. 政治：国会の権能と権限 2	35. 経済：消費者問題・労働者の権利		
16. 政治：内閣と行政 1	36. 経済：社会保障制度		
17. 政治：内閣と行政 2	37. 経済：公害問題と環境政策		
18. 政治：裁判所と司法権の独立 1	38. 経済：地球環境問題		
19. 政治：裁判所と司法権の独立 2	39. 経済：貿易と国際分業		
20. 政治：公平な裁判と人権保障	40. 経済：国際収支と外国為替・IMFとWTO		
〔テキスト〕			
政治経済に関する標準的テキスト、種々の問題プリントおよび過去問題を中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：社会科学演習Ⅲ	開講年次：1年	授業時数：20	単位数：1
	開講学期：後期	種類：一般科目	分類：選択必修
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
政治経済に関連する演習を通じて、基本概念の総合的な理解を目指す。演習問題の選定にあたっては、理解を深めるための問題を多角的に検討するとともに、教養知識検定の出題傾向を考慮する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 検定対策：政治と国家・社会契約説と権力分立			
2. 検定対策：基本的人権と人権保障の広がり・民主政治の基本原則			
3. 検定対策：イギリス・アメリカの政治体制・国民主権と基本的人権の尊重			
4. 検定対策：憲法の最高法規性と憲法改正・平等権・自由権			
5. 検定対策：社会権・参政権・請求権			
6. 検定対策：新しい人権・日本の三権分立と国会 1			
7. 検定対策：日本の三権分立と国会 2・国会の権能と権限 1			
8. 検定対策：国会の権能と権限 2・内閣と行政 1			
9. 検定対策：内閣と行政 2・裁判所と司法権の独立 1			
10. 検定対策：裁判所と司法権の独立 2・公平な裁判と人権保障			
11. 検定対策：地方自治の意義と運営・選挙制度と選挙区制 1			
12. 検定対策：選挙制度と選挙区制 2・日本の選挙制度			
13. 検定対策：国際連合の成立・資本主義経済の成立と発展			
14. 検定対策：資本主義経済の弊害と変容・社会主義経済の成立と変容			
15. 検定対策：企業の種類と社会的責任・市場経済の機能と限界			
16. 検定対策：国民所得と国富・経済成長と景気循環			
17. 検定対策：租税と公債・金融政策・物価の変動・現代の日本経済			
18. 検定対策：消費者問題・労働者の権利・社会保障制度			
19. 検定対策：公害問題と環境政策・地球環境問題			
20. 検定対策：貿易と国際分業・国際収支と外国為替・IMFとWTO			
〔テキスト〕			
政治経済に関する種々の問題プリントおよび教養知識検定の過去問題を中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、教養知識検定試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：人文科学概論Ⅱ	開講年次：1年	授業時数：20	単位数：1
	開講学期：後期	種類：一般科目	分類：選択必修
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
現代文・英文等に対する読解力・内容把握力・構成力等の基礎を理解することを目指す。日本の歴史の展開を世界的視点に立って理解し、日本の文化・芸術および思想等の特色についての理解を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 文章理解：要旨把握 1			
2. 文章理解：要旨把握 2			
3. 文章理解：内容把握 1			
4. 文章理解：内容把握 2			
5. 文章理解：下線部把握 1			
6. 文章理解：下線部把握 2			
7. 文章理解：空欄補充 1			
8. 文章理解：空欄補充 2			
9. 文章理解：文整序 1			
10. 文章理解：文整序 2			
11. 日本史：平安・鎌倉・室町 1			
12. 日本史：平安・鎌倉・室町 2			
13. 日本史：安土桃山・江戸（前期） 1			
14. 日本史：安土桃山・江戸（前期） 2			
15. 日本史：江戸（後期）・明治（前期） 1			
16. 日本史：江戸（後期）・明治（前期） 2			
17. 日本史：江戸（後期）・明治（前期） 3			
18. 日本史：明治（後期）・大正・昭和 1			
19. 日本史：明治（後期）・大正・昭和 2			
20. 日本史：明治（後期）・大正・昭和 3			
〔テキスト〕			
日本史・文章理解に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト等、学期末試験を総合して判断する。			

科目名：人文科学演習Ⅱ	開講年次：1年	授業時数：20	単位数：1
	開講学期：後期	種類：一般科目	分類：選択必修
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
文章理解、日本史に関する総合的理解をより一層深めるために、種々の演習問題を多角的に検討し、国家公務員試験・地方公務員試験の出題傾向を考慮する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 文章理解に関する問題：要旨把握 1			
2. 文章理解に関する問題：要旨把握 2			
3. 文章理解に関する問題：内容把握 1			
4. 文章理解に関する問題：内容把握 2			
5. 文章理解に関する問題：下線部把握 1			
6. 文章理解に関する問題：下線部把握 2			
7. 文章理解に関する問題：空欄補充 1			
8. 文章理解に関する問題：空欄補充 2			
9. 文章理解に関する問題：文整序 1			
10. 文章理解に関する問題：文整序 2			
11. 日本史に関する問題：平安・鎌倉・室町 1			
12. 日本史に関する問題：平安・鎌倉・室町 2			
13. 日本史に関する問題：安土桃山・江戸（前期） 1			
14. 日本史に関する問題：安土桃山・江戸（前期） 2			
15. 日本史に関する問題：江戸（後期）・明治（前期） 1			
16. 日本史に関する問題：江戸（後期）・明治（前期） 2			
17. 日本史に関する問題：江戸（後期）・明治（前期） 3			
18. 日本史に関する問題：明治（後期）・大正・昭和 1			
19. 日本史に関する問題：明治（後期）・大正・昭和 2			
20. 日本史に関する問題：明治（後期）・大正・昭和 3			
〔テキスト〕			
人文科学に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：人文科学演習Ⅲ	開講年次：1年	授業時数：20	単位数：1
	開講学期：後期	種類：一般科目	分類：選択必修
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
地理、世界史、日本史、国語に関連する演習を通じて、基本概念の総合的な理解を目指す。演習問題の選定にあたっては、理解を深めるための問題を多角的に検討するとともに、教養知識検定の出題傾向を考慮する。			
〔講義・演習項目〕			
1. 検定対策：地理に関する問題（地形）			
2. 検定対策：地理に関する問題（気候）			
3. 検定対策：地理に関する問題（各国地誌1）			
4. 検定対策：地理に関する問題（各国地誌2）			
5. 検定対策：地理に関する問題（各国地誌3）			
6. 検定対策：世界史に関する問題（古代文明）			
7. 検定対策：世界史に関する問題（中国史）			
8. 検定対策：世界史に関する問題（中世～近世ヨーロッパ史）			
9. 検定対策：世界史に関する問題（近代ヨーロッパ史）			
10. 検定対策：世界史に関する問題（現代史）			
11. 検定対策：日本史に関する問題（古代史）			
12. 検定対策：日本史に関する問題（奈良・平安・鎌倉時代）			
13. 検定対策：日本史に関する問題（室町・江戸時代）			
14. 検定対策：日本史に関する問題（近現代史）			
15. 検定対策：日本史に関する問題（文化史）			
16. 検定対策：国語に関する問題（四字熟語）			
17. 検定対策：国語に関する問題（現代文・古文）			
18. 検定対策：国語に関する問題（敬語法）			
19. 検定対策：国語に関する問題（ことわざ）			
20. 検定対策：国語に関する問題（文学史）			
〔テキスト〕			
地理、世界史、日本史、国語に関する種々の問題プリントおよび教養知識検定の過去問題を中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、検定結果、出席等を総合して判断する。			

科目名：人文科学演習Ⅳ	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	開講学期：後期	種類：一般科目	分類：選択必修
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕 すべての常用漢字を理解し、文章の中で適切に使える能力を身につけ、漢字能力検定準2級合格を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 検定対策：読み1	21. 検定対策：同音・同訓異字3		
2. 検定対策：読み2	22. 検定対策：誤字訂正1		
3. 検定対策：読み3	23. 検定対策：誤字訂正2		
4. 検定対策：部首1	24. 検定対策：誤字訂正3		
5. 検定対策：部首2	25. 検定対策：送りがな1		
6. 検定対策：部首3	26. 検定対策：送りがな2		
7. 検定対策：熟語の構成1	27. 検定対策：送りがな3		
8. 検定対策：熟語の構成2	28. 検定対策：書き取り1		
9. 検定対策：熟語の構成3	29. 検定対策：書き取り2		
10. 検定対策：四字熟語（書き）1	30. 検定対策：書き取り3		
11. 検定対策：四字熟語（書き）2	31. 検定対策：書き取り4		
12. 検定対策：四字熟語（書き）3	32. 検定対策：書き取り5		
13. 検定対策：四字熟語（意味）1	33. 検定対策：書き取り6		
14. 検定対策：四字熟語（意味）2	34. 検定対策：書き取り7		
15. 検定対策：四字熟語（意味）3	35. 検定対策：書き取り8		
16. 検定対策：対義語・類義語1	36. 検定対策：総合問題1		
17. 検定対策：対義語・類義語2	37. 検定対策：総合問題2		
18. 検定対策：対義語・類義語3	38. 検定対策：総合問題3		
19. 検定対策：同音・同訓異字1	39. 検定対策：総合問題4		
20. 検定対策：同音・同訓異字2	40. 検定対策：総合問題5		
〔テキスト〕 漢字能力検定に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕 授業期間中に実施される種々のテスト、検定結果、出席等を総合して判断する。			

科目名：自然科学概論Ⅱ	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	開講学期：後期	種類：一般科目	分類：選択必修
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
数学、化学、生物、地学に関する基本的な知識を正しく理解し、演習問題の解答力を高めることを目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 数学：三角比 1	21. 生物：生物の体内環境の維持 1		
2. 数学：三角比 2	22. 生物：生物の体内環境の維持 2		
3. 数学：不等式 1	23. 生物：生物の体内環境の維持 3		
4. 数学：不等式 2	24. 生物：生物の体内環境の維持 4		
5. 数学：方程式 1	25. 生物：生物の体内環境の維持 5		
6. 数学：方程式 2	26. 生物：生物の体内環境の維持 6		
7. 数学：関数 1	27. 生物：生物の体内環境の維持 7		
8. 数学：関数 2	28. 生物：生物の体内環境の維持 8		
9. 化学：物質の構成 1	29. 地学：地球の構造 1		
10. 化学：物質の構成 2	30. 地学：地球の構造 2		
11. 化学：物質の構成 3	31. 地学：地球の構造 3		
12. 化学：物質の構成 4	32. 地学：地球の構造 4		
13. 化学：物質の変化 1	33. 地学：気象 1		
14. 化学：物質の変化 2	34. 地学：気象 2		
15. 化学：物質の変化 3	35. 地学：気象 3		
16. 化学：物質の変化 4	36. 地学：気象 4		
17. 生物：遺伝子とそのはたらき 1	37. 地学：天体 1		
18. 生物：遺伝子とそのはたらき 2	38. 地学：天体 2		
19. 生物：遺伝子とそのはたらき 3	39. 地学：天体 3		
20. 生物：遺伝子とそのはたらき 4	40. 地学：天体 4		
〔テキスト〕			
数学、化学、生物、地学に関する標準的テキスト、種々の問題プリントおよび過去問題を中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：自然科学演習Ⅱ	開講年次：1年	授業時数：20	単位数：1
	開講学期：後期	種類：一般科目	分類：選択必修
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>数学、化学、生物、地学に関する演習を通して、基本的な知識と概念の総合的な理解を目指す。問題の選定にあたっては、該当分野の理解を深められるよう多角的な視点で検討するとともに、国家公務員試験および地方公務員試験の出題傾向を考慮する。</p>			
〔講義・演習項目〕			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 数学に関する問題：三角比</li> <li>2. 数学に関する問題：不等式</li> <li>3. 数学に関する問題：方程式</li> <li>4. 数学に関する問題：関数</li> <li>5. 化学に関する問題：物質の構成 1</li> <li>6. 化学に関する問題：物質の構成 2</li> <li>7. 化学に関する問題：物質の変化 1</li> <li>8. 化学に関する問題：物質の変化 2</li> <li>9. 生物に関する問題：遺伝子とそのはたらき 1</li> <li>10. 生物に関する問題：遺伝子とそのはたらき 2</li> <li>11. 生物に関する問題：生物の体内環境の維持 1</li> <li>12. 生物に関する問題：生物の体内環境の維持 2</li> <li>13. 生物に関する問題：生物の体内環境の維持 3</li> <li>14. 生物に関する問題：生物の体内環境の維持 4</li> <li>15. 地学に関する問題：地球の構造 1</li> <li>16. 地学に関する問題：地球の構造 2</li> <li>17. 地学に関する問題：気象 1</li> <li>18. 地学に関する問題：気象 2</li> <li>19. 地学に関する問題：天体 1</li> <li>20. 地学に関する問題：天体 2</li> </ol>			
〔テキスト〕			
<p>数学、化学、生物、地学に関する標準的テキスト、種々の問題プリントおよび過去問題を中心とする。</p>			
〔成績評価〕			
<p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>			



科目名：自然科学演習Ⅲ	開講年次：1年	授業時数：20	単位数：1
	開講学期：後期	種類：一般科目	分類：選択必修
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>数学に関連する演習を通じて、基本概念の総合的な理解を目指す。演習問題の選定にあたっては、理解を深めるための問題を多角的に検討するとともに、教養知識検定の出題傾向を考慮する。</p>			
〔講義・演習項目〕			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 検定対策：数学に関する問題（数と式1）</li> <li>2. 検定対策：数学に関する問題（数と式2）</li> <li>3. 検定対策：数学に関する問題（数と式3）</li> <li>4. 検定対策：数学に関する問題（一次方程式1）</li> <li>5. 検定対策：数学に関する問題（一次方程式2）</li> <li>6. 検定対策：数学に関する問題（一次方程式3）</li> <li>7. 検定対策：数学に関する問題（二次方程式1）</li> <li>8. 検定対策：数学に関する問題（二次方程式2）</li> <li>9. 検定対策：数学に関する問題（二次方程式3）</li> <li>10. 検定対策：数学に関する問題（連立方程式1）</li> <li>11. 検定対策：数学に関する問題（連立方程式2）</li> <li>12. 検定対策：数学に関する問題（連立方程式3）</li> <li>13. 検定対策：数学に関する問題（不等式1）</li> <li>14. 検定対策：数学に関する問題（不等式2）</li> <li>15. 検定対策：数学に関する問題（不等式3）</li> <li>16. 検定対策：数学に関する問題（関数1）</li> <li>17. 検定対策：数学に関する問題（関数2）</li> <li>18. 検定対策：数学に関する問題（関数3）</li> <li>19. 検定対策：数学に関する問題（三角比1）</li> <li>20. 検定対策：数学に関する問題（三角比2）</li> </ol>			
〔テキスト〕			
<p>数学に関する種々の問題プリントおよび教養知識検定の過去問題を中心とする。</p>			
〔成績評価〕			
<p>授業期間中に実施される種々のテスト、教養知識検定試験、出席等を総合して判断する。</p>			

科目名：社会科学概論Ⅱ	開講年次：2年	授業時数：20	単位数：1
	開講学期：前期	種類：一般科目	分類：選択必修
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
政治経済及び時事に関連する講義を通じて、基本的な物事や概念の正確な理解を確認するとともに、より高度な知識習得を目指す。同時に、複雑な問題の解決に取り組むことで、人格の涵養を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 過去問に関する講義・解説：政治（政治と国家・社会契約説と権力分立・人権保障）			
2. 過去問に関する講義・解説：政治（民主政治の基本原則・各国の政治体制）			
3. 過去問に関する講義・解説：政治（国民主権・憲法の最高法規性・憲法改正）			
4. 過去問に関する講義・解説：政治（平等権・自由権・社会権）			
5. 過去問に関する講義・解説：政治（日本の三権分立と国会・国会の権能と権限）			
6. 過去問に関する講義・解説：政治（内閣と行政・裁判所と司法権の独立）			
7. 過去問に関する講義・解説：政治（選挙制度・国際連合の成立）			
8. 過去問に関する講義・解説：経済（資本主義の成立、発展、弊害と変容）			
9. 過去問に関する講義・解説：経済（社会主義経済・企業の種類・市場経済の機能）			
10. 過去問に関する講義・解説：経済（国民所得と国富・経済成長と景気循環）			
11. 過去問に関する講義・解説：経済（租税と公債・金融政策・物価の変動）			
12. 過去問に関する講義・解説：経済（現代の日本経済・消費者問題・労働者の権利）			
13. 過去問に関する講義・解説：経済（社会保障制度・公害問題と環境政策）			
14. 過去問に関する講義・解説：経済（貿易と国際分業・国際収支と外国為替）			
15. 過去問に関する講義・解説：時事 1			
16. 過去問に関する講義・解説：時事 2			
17. 過去問に関する講義・解説：時事 3			
18. 過去問に関する講義・解説：時事 4			
19. 過去問に関する講義・解説：時事 5			
20. 過去問に関する講義・解説：時事 6			
〔テキスト〕			
政治経済及び時事に関する標準的テキスト、種々の問題プリントおよび過去問題を中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：社会科学演習Ⅳ	開講年次：2年	授業時数：80	単位数：4
	開講学期：前期	種類：一般科目	分類：選択必修
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		

〔講義主要目標及び講義概要〕

政治経済、公共、時事に関連する国家公務員試験および地方公務員試験の過去問題演習を通して出題傾向を分析し、より実践的な知識の習得を目指す。また、演習を通じて各分野における諸問題への理解を深め、実社会の問題にも応用できる能力を養う。

〔講義・演習項目〕

- |                                |                           |
|--------------------------------|---------------------------|
| 1. 過去問題演習：政治：政治と国家 1           | 41. 過去問題演習：政治：地方自治の意義と運営  |
| 2. 過去問題演習：政治：政治と国家 2           | 42. 過去問題演習：政治：選挙制度と選挙区制 1 |
| 3. 過去問題演習：政治：社会契約説と権力分立 1      | 43. 過去問題演習：政治：選挙制度と選挙区制 2 |
| 4. 過去問題演習：政治：社会契約説と権力分立 2      | 44. 過去問題演習：政治：日本の選挙制度     |
| 5. 過去問題演習：政治：基本的人権と人権保障の広がり 1  | 45. 過去問題演習：政治：国際連合の成立     |
| 6. 過去問題演習：政治：基本的人権と人権保障の広がり 2  | 46. 過去問題演習：経済：経済社会と経済体制 1 |
| 7. 過去問題演習：政治：民主政治の基本原則 1       | 47. 過去問題演習：経済：経済社会と経済体制 2 |
| 8. 過去問題演習：政治：民主政治の基本原則 2       | 48. 過去問題演習：経済：現代経済のしくみ 1  |
| 9. 過去問題演習：政治：イギリス・アメリカの政治体制 1  | 49. 過去問題演習：経済：現代経済のしくみ 2  |
| 10. 過去問題演習：政治：イギリス・アメリカの政治体制 2 | 50. 過去問題演習：経済：現代経済のしくみ 3  |
| 11. 過去問題演習：政治：国民主権と基本的人権の尊重 1  | 51. 過去問題演習：経済：現代経済のしくみ 4  |
| 12. 過去問題演習：政治：国民主権と基本的人権の尊重 2  | 52. 過去問題演習：経済：現代経済のしくみ 5  |
| 13. 過去問題演習：政治：憲法の最高法規性と憲法改正 1  | 53. 過去問題演習：経済：現代経済のしくみ 6  |
| 14. 過去問題演習：政治：憲法の最高法規性と憲法改正 2  | 54. 過去問題演習：経済：現代経済のしくみ 7  |
| 15. 過去問題演習：政治：平等権・自由権 1        | 55. 過去問題演習：経済：現代経済のしくみ 8  |
| 16. 過去問題演習：政治：平等権・自由権 2        | 56. 過去問題演習：経済：日本経済のあゆみ 1  |
| 17. 過去問題演習：政治：社会権 1            | 57. 過去問題演習：経済：日本経済のあゆみ 2  |
| 18. 過去問題演習：政治：社会権 2            | 58. 過去問題演習：経済：日本経済の諸課題 1  |
| 19. 過去問題演習：政治：参政権・請求権 1        | 59. 過去問題演習：経済：日本経済の諸課題 2  |
| 20. 過去問題演習：政治：参政権・請求権 2        | 60. 過去問題演習：経済：日本経済の諸課題 3  |
| 21. 過去問題演習：政治：新しい人権 1          | 61. 過去問題演習：公共：青年期とは       |
| 22. 過去問題演習：政治：新しい人権 2          | 62. 過去問題演習：公共：自己形成の課題 1   |
| 23. 過去問題演習：政治：日本の三権分立と国会 1     | 63. 過去問題演習：公共：自己形成の課題 2   |
| 24. 過去問題演習：政治：日本の三権分立と国会 2     | 64. 過去問題演習：公共：職業生活と社会参加   |
| 25. 過去問題演習：政治：日本の三権分立と国会 3     | 65. 過去問題演習：公共：伝統・文化と私たち   |
| 26. 過去問題演習：政治：日本の三権分立と国会 4     | 66. 過去問題演習：公共：古代ギリシャの人間観  |
| 27. 過去問題演習：政治：国会の権能と権限 1       | 67. 過去問題演習：公共：科学と人間       |
| 28. 過去問題演習：政治：国会の権能と権限 2       | 68. 過去問題演習：公共：自由の実現       |
| 29. 過去問題演習：政治：国会の権能と権限 3       | 69. 過去問題演習：公共：社会を作る人間     |
| 30. 過去問題演習：政治：国会の権能と権限 4       | 70. 時事問題演習 1              |
| 31. 過去問題演習：政治：内閣と行政 1          | 71. 時事問題演習 2              |
| 32. 過去問題演習：政治：内閣と行政 2          | 72. 時事問題演習 3              |
| 33. 過去問題演習：政治：内閣と行政 3          | 73. 時事問題演習 4              |
| 34. 過去問題演習：政治：内閣と行政 4          | 74. 時事問題演習 5              |
| 35. 過去問題演習：政治：裁判所と司法権の独立 1     | 75. 時事問題演習 6              |
| 36. 過去問題演習：政治：裁判所と司法権の独立 2     | 76. 時事問題演習 7              |
| 37. 過去問題演習：政治：裁判所と司法権の独立 3     | 77. 時事問題演習 8              |
| 38. 過去問題演習：政治：裁判所と司法権の独立 4     | 78. 時事問題演習 9              |
| 39. 過去問題演習：政治：公平な裁判と人権保障 1     | 79. 時事問題演習 10             |
| 40. 過去問題演習：政治：公平な裁判と人権保障 2     | 80. 時事問題演習 11             |

〔テキスト〕

政治経済、公共、時事に関する国家公務員試験、地方公務員試験の過去問題を中心とする。

〔成績評価〕

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：人文科学概論Ⅲ	開講年次：2年	授業時数：20	単位数：1
	開講学期：前期	種類：一般科目	分類：選択必修
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
地理、世界史、日本史、文章理解に関連する講義を通じて、基本的な物事や概念の正確な理解を確認するとともに、より高度な知識習得を目指す。同時に、複雑な問題の解決に取り組むことで、人格の涵養を目指す。			
〔講義・演習項目〕			
1. 地理：過去問に関する講義・解説（図法・地形・気候1）			
2. 地理：過去問に関する講義・解説（図法・地形・気候2）			
3. 地理：過去問に関する講義・解説（各国地誌1）			
4. 地理：過去問に関する講義・解説（各国地誌2）			
5. 地理：過去問に関する講義・解説（各国地誌3）			
6. 世界史：過去問に関する講義・解説（古代～中世ヨーロッパ史）			
7. 世界史：過去問に関する講義・解説（中国・イスラム史）			
8. 世界史：過去問に関する講義・解説（近世ヨーロッパ史）			
9. 世界史：過去問に関する講義・解説（近代ヨーロッパ史）			
10. 世界史：過去問に関する講義・解説（現代史）			
11. 日本史：過去問に関する講義・解説（古代～中世史）			
12. 日本史：過去問に関する講義・解説（近世史）			
13. 日本史：過去問に関する講義・解説（近代史）			
14. 日本史：過去問に関する講義・解説（近現代史）			
15. 日本史：過去問に関する講義・解説（テーマ史）			
16. 文章理解：過去問に関する講義・解説（要旨把握）			
17. 文章理解：過去問に関する講義・解説（内容把握）			
18. 文章理解：過去問に関する講義・解説（下線部把握）			
19. 文章理解：過去問に関する講義・解説（空欄補充）			
20. 文章理解：過去問に関する講義・解説（文整序）			
〔テキスト〕			
地理、世界史、日本史、文章理解に関する標準的テキスト、種々の問題プリントおよび国家公務員試験、地方公務員試験の過去問題を中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：人文科学演習V	開講年次：2年	授業時数：80	単位数：4
	開講学期：前期	種類：一般科目	分類：選択必修
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
地理、世界史、日本史、文章理解に関連する国家公務員試験および地方公務員試験の過去問題演習を通して出題傾向を分析し、より実践的な知識の習得を目指す。また、演習を通じて各分野における諸問題への理解を深め、実社会の問題にも応用できる能力を養う。			
〔講義・演習項目〕			
1. 過去問演習：地理（地形1）	41. 過去問演習：日本史（古代史1）		
2. 過去問演習：地理（地形2）	42. 過去問演習：日本史（古代史2）		
3. 過去問演習：地理（地形3）	43. 過去問演習：日本史（中世史1）		
4. 過去問演習：地理（図法）	44. 過去問演習：日本史（中世史2）		
5. 過去問演習：地理（気候1）	45. 過去問演習：日本史（中世史3）		
6. 過去問演習：地理（気候2）	46. 過去問演習：日本史（近世史1）		
7. 過去問演習：地理（気候3）	47. 過去問演習：日本史（近世史2）		
8. 過去問演習：地理（気候4）	48. 過去問演習：日本史（近世史3）		
9. 過去問演習：地理（民族問題）	49. 過去問演習：日本史（近代史1）		
10. 過去問演習：地理（各国地誌1）	50. 過去問演習：日本史（近代史2）		
11. 過去問演習：地理（各国地誌2）	51. 過去問演習：日本史（近代史3）		
12. 過去問演習：地理（各国地誌3）	52. 過去問演習：日本史（近代史4）		
13. 過去問演習：地理（各国地誌4）	53. 過去問演習：日本史（現代史1）		
14. 過去問演習：地理（各国地誌5）	54. 過去問演習：日本史（現代史2）		
15. 過去問演習：地理（各国地誌6）	55. 過去問演習：日本史（文化史1）		
16. 過去問演習：地理（各国地誌7）	56. 過去問演習：日本史（文化史2）		
17. 過去問演習：地理（各国地誌8）	57. 過去問演習：日本史（政治史）		
18. 過去問演習：地理（各国地誌9）	58. 過去問演習：日本史（外交史1）		
19. 過去問演習：地理（各国地誌10）	59. 過去問演習：日本史（外交史2）		
20. 過去問演習：地理（環境問題）	60. 過去問演習：日本史（土地制度史）		
21. 過去問演習：世界史（古代文明）	61. 過去問演習：文章理解（要旨把握1）		
22. 過去問演習：世界史（古代ギリシャ・ローマ1）	62. 過去問演習：文章理解（要旨把握2）		
23. 過去問演習：世界史（古代ギリシャ・ローマ2）	63. 過去問演習：文章理解（要旨把握3）		
24. 過去問演習：世界史（中国史1）	64. 過去問演習：文章理解（要旨把握4）		
25. 過去問演習：世界史（中国史2）	65. 過去問演習：文章理解（内容把握1）		
26. 過去問演習：世界史（中国史3）	66. 過去問演習：文章理解（内容把握2）		
27. 過去問演習：世界史（中世ヨーロッパ1）	67. 過去問演習：文章理解（内容把握3）		
28. 過去問演習：世界史（中世ヨーロッパ2）	68. 過去問演習：文章理解（内容把握4）		
29. 過去問演習：世界史（イスラム史1）	69. 過去問演習：文章理解（下線部把握1）		
30. 過去問演習：世界史（近世ヨーロッパ1）	70. 過去問演習：文章理解（下線部把握2）		
31. 過去問演習：世界史（近世ヨーロッパ2）	71. 過去問演習：文章理解（下線部把握3）		
32. 過去問演習：世界史（近代ヨーロッパ・アメリカ1）	72. 過去問演習：文章理解（空欄補充1）		
33. 過去問演習：世界史（近代ヨーロッパ・アメリカ2）	73. 過去問演習：文章理解（空欄補充2）		
34. 過去問演習：世界史（近代ヨーロッパ・アメリカ3）	74. 過去問演習：文章理解（空欄補充3）		
35. 過去問演習：世界史（近代ヨーロッパ・アメリカ4）	75. 過去問演習：文章理解（文整序1）		
36. 過去問演習：世界史（中国史4）	76. 過去問演習：文章理解（文整序2）		
37. 過去問演習：世界史（中国史5・アジア諸史）	77. 過去問演習：文章理解（文整序3）		
38. 過去問演習：世界史（近現代史1）	78. 過去問演習：文章理解（英文解釈1）		
39. 過去問演習：世界史（近現代史2）	79. 過去問演習：文章理解（英文解釈2）		
40. 過去問演習：世界史（近現代史3）	80. 過去問演習：文章理解（英文解釈3）		
〔テキスト〕			
地理、世界史、日本史、文章理解に関する種々のプリントおよび国家公務員試験、地方公務員試験の過去問題を中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：自然科学概論Ⅲ	開講年次：2年	授業時数：20	単位数：1
	開講学期：前期	種類：一般科目	分類：選択必修
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>数学、物理、化学、生物、地学に関連する講義を通じて、基本的な物事や概念の正確な理解を確認するとともに、より高度な知識習得を目指す。同時に、複雑な問題の解決に取り組むことで、人格の涵養を目指す。</p>			
〔講義・演習項目〕			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 過去問に関する講義・解説：数学（数と式・方程式・不等式）</li> <li>2. 過去問に関する講義・解説：数学（関数）</li> <li>3. 過去問に関する講義・解説：数学（平面と座標）</li> <li>4. 過去問に関する講義・解説：数学（角と三角形）</li> <li>5. 過去問に関する講義・解説：物理（力と運動の法則・物体の運動）</li> <li>6. 過去問に関する講義・解説：物理（エネルギー）</li> <li>7. 過去問に関する講義・解説：物理（波動）</li> <li>8. 過去問に関する講義・解説：物理（電気・磁気）</li> <li>9. 過去問に関する講義・解説：化学（物質の構成・物質を構成する粒子）</li> <li>10. 過去問に関する講義・解説：化学（物質の変化）</li> <li>11. 過去問に関する講義・解説：化学（イオン化傾向・非金属元素）</li> <li>12. 過去問に関する講義・解説：化学（金属元素、有機化合物）</li> <li>13. 過去問に関する講義・解説：生物（動物の行動・生物の進化）</li> <li>14. 過去問に関する講義・解説：生物（細胞と組織）</li> <li>15. 過去問に関する講義・解説：生物（酵素の働き・光合成）</li> <li>16. 過去問に関する講義・解説：生物（生物体のつくり）</li> <li>17. 過去問に関する講義・解説：生物（ホルモン・環境と植物・遺伝）</li> <li>18. 過去問に関する講義・解説：地学（地球の姿・地表の変化）</li> <li>19. 過去問に関する講義・解説：地学（地層・地殻・大気・海洋）</li> <li>20. 過去問に関する講義・解説：地学（宇宙の構成）</li> </ol>			
〔テキスト〕			
<p>数学、物理、化学、生物、地学に関する標準的テキスト、種々の問題プリントおよび過去問題を中心とする。</p>			
〔成績評価〕			
<p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>			

科目名：自然科学演習Ⅳ	開講年次：2年	授業時数：80	単位数：4
	開講学期：前期	種類：一般科目	分類：選択必修
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		

〔講義主要目標及び講義概要〕

数学、物理、化学、生物、地学に関連する国家公務員試験および地方公務員試験の過去問題演習を通して出題傾向を分析し、より実践的な知識の習得を目指す。また、演習を通じて各分野における諸問題への理解を深め、実社会の問題にも応用できる能力を養う。

〔講義・演習項目〕

- |                           |                              |
|---------------------------|------------------------------|
| 1. 過去問題演習：数学（数と式1）        | 41. 過去問題演習：化学（物質を構成する粒子3）    |
| 2. 過去問題演習：数学（数と式2）        | 42. 過去問題演習：化学（物質を構成する粒子4）    |
| 3. 過去問題演習：数学（方程式1）        | 43. 過去問題演習：化学（物質の変化1）        |
| 4. 過去問題演習：数学（方程式2）        | 44. 過去問題演習：化学（物質の変化2）        |
| 5. 過去問題演習：数学（不等式1）        | 45. 過去問題演習：化学（物質の変化3）        |
| 6. 過去問題演習：数学（不等式2）        | 46. 過去問題演習：化学（物質の変化4）        |
| 7. 過去問題演習：数学（関数1）         | 47. 過去問題演習：化学（イオン化傾向・非金属元素1） |
| 8. 過去問題演習：数学（関数2）         | 48. 過去問題演習：化学（イオン化傾向・非金属元素2） |
| 9. 過去問題演習：数学（関数3）         | 49. 過去問題演習：化学（金属元素1）         |
| 10. 過去問題演習：数学（関数4）        | 50. 過去問題演習：化学（金属元素2）         |
| 11. 過去問題演習：数学（平面と座標1）     | 51. 過去問題演習：化学（有機化合物1）        |
| 12. 過去問題演習：数学（平面と座標2）     | 52. 過去問題演習：化学（有機化合物2）        |
| 13. 過去問題演習：数学（平面と座標3）     | 53. 過去問題演習：生物（動物の行動・生物の進化1）  |
| 14. 過去問題演習：数学（平面と座標4）     | 54. 過去問題演習：生物（動物の行動・生物の進化2）  |
| 15. 過去問題演習：数学（角と三角形1）     | 55. 過去問題演習：生物（細胞と組織1）        |
| 16. 過去問題演習：数学（角と三角形2）     | 56. 過去問題演習：生物（細胞と組織2）        |
| 17. 過去問題演習：数学（角と三角形3）     | 57. 過去問題演習：生物（酵素の働き・光合成1）    |
| 18. 過去問題演習：数学（角と三角形4）     | 58. 過去問題演習：生物（酵素の働き・光合成2）    |
| 19. 過去問題演習：物理（力と運動の法則1）   | 59. 過去問題演習：生物（酵素の働き・光合成3）    |
| 20. 過去問題演習：物理（力と運動の法則2）   | 60. 過去問題演習：生物（酵素の働き・光合成4）    |
| 21. 過去問題演習：物理（力と運動の法則3）   | 61. 過去問題演習：生物（生物体のつくり1）      |
| 22. 過去問題演習：物理（力と運動の法則4）   | 62. 過去問題演習：生物（生物体のつくり2）      |
| 23. 過去問題演習：物理（物体の運動1）     | 63. 過去問題演習：生物（ホルモン・環境と植物1）   |
| 24. 過去問題演習：物理（物体の運動2）     | 64. 過去問題演習：生物（ホルモン・環境と植物2）   |
| 25. 過去問題演習：物理（物体の運動3）     | 65. 過去問題演習：生物（ホルモン・環境と植物3）   |
| 26. 過去問題演習：物理（物体の運動4）     | 66. 過去問題演習：生物（ホルモン・環境と植物4）   |
| 27. 過去問題演習：物理（エネルギー1）     | 67. 過去問題演習：生物（遺伝1）           |
| 28. 過去問題演習：物理（エネルギー2）     | 68. 過去問題演習：生物（遺伝2）           |
| 29. 過去問題演習：物理（波動1）        | 69. 過去問題演習：生物（遺伝3）           |
| 30. 過去問題演習：物理（波動2）        | 70. 過去問題演習：生物（遺伝4）           |
| 31. 過去問題演習：物理（電気・磁気1）     | 71. 過去問題演習：地学（地球の姿・地表の変化1）   |
| 32. 過去問題演習：物理（電気・磁気2）     | 72. 過去問題演習：地学（地球の姿・地表の変化2）   |
| 33. 過去問題演習：物理（電気・磁気3）     | 73. 過去問題演習：地学（地球の姿・地表の変化3）   |
| 34. 過去問題演習：物理（電気・磁気4）     | 74. 過去問題演習：地学（地球の姿・地表の変化4）   |
| 35. 過去問題演習：化学（物質の構成1）     | 75. 過去問題演習：地学（地層・地殻・大気・海洋1）  |
| 36. 過去問題演習：化学（物質の構成2）     | 76. 過去問題演習：地学（地層・地殻・大気・海洋2）  |
| 37. 過去問題演習：化学（物質の構成3）     | 77. 過去問題演習：地学（地層・地殻・大気・海洋3）  |
| 38. 過去問題演習：化学（物質の構成4）     | 78. 過去問題演習：地学（地層・地殻・大気・海洋4）  |
| 39. 過去問題演習：化学（物質を構成する粒子1） | 79. 過去問題演習：地学（宇宙の構成1）        |
| 40. 過去問題演習：化学（物質を構成する粒子2） | 80. 過去問題演習：地学（宇宙の構成2）        |

〔テキスト〕

数学、物理、化学、生物、地学に関する国家公務員試験、地方公務員試験の過去問題を中心とする。

〔成績評価〕

授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：職業実務 I A	開講年次：1年 授業時数：20 単位数：1 種類：専門科目 分類：必修 授業方法：演習 担当教員：財務省名古屋税関職員 防衛省自衛隊自衛官
<p>〔講義主要目標及び講義概要〕</p> <p>社会性、公益性の高い職業である公務員の職務を理解する。特に公務員を取り巻く内外の最新の状況について学び、求められる公務員像についての理解を深める。そのうえで、公務員就職に対する意欲を高め、就職後においても活躍できる公務員となることを目標とする。</p>	
<p>〔講義・演習項目〕</p> <p>財務省名古屋税関職員による</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 関税等の徴収 1</li> <li>2. 関税等の徴収 2</li> <li>3. 銃器・不正薬物・知的財産侵害物品等の密輸阻止 1</li> <li>4. 銃器・不正薬物・知的財産侵害物品等の密輸阻止 2</li> <li>5. わが国を取り巻く貿易の現状 1</li> <li>6. わが国を取り巻く貿易の現状 2</li> <li>7. 職員採用および育成 1</li> <li>8. 職員採用および育成 2</li> <li>9. 受講後レポート作成・発表</li> <li>10. 理解度確認テスト</li> </ol> <p>防衛省自衛隊自衛官による</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 我が国の安全保障の現状</li> <li>2. 自衛隊の職務について</li> <li>3. 航空自衛隊基地における部隊研修 1</li> <li>4. 航空自衛隊基地における部隊研修 2</li> <li>5. 航空自衛隊基地における部隊研修 3</li> <li>6. 航空自衛隊基地における部隊研修 4</li> <li>7. 航空自衛隊基地における部隊研修 5</li> <li>8. 航空自衛隊基地における部隊研修 6</li> <li>9. 受講後レポート作成・発表</li> <li>10. 理解度確認テスト</li> </ol>	
<p>〔テキスト〕</p> <p>企業等が準備するテキストおよび種々のプリントを中心とする。</p>	
<p>〔成績評価〕</p> <p>企業等による講義・演習終了後に提出するレポートや、授業期間中に実施する種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>	



科目名：職業実務ⅡA	開講年次：2年 種類：専門科目 授業方法：演習 担当教員：財務省名古屋税関職員 防衛省自衛隊自衛官	授業時数：20 分類：必修	単位数：1
<p>〔講義主要目標及び講義概要〕</p> <p>社会性、公益性の高い職業である公務員の職務を理解する。特に公務員を取り巻く内外の最新の状況について学び、求められる公務員像についての理解を深める。そのうえで、公務員就職に対する意欲を高め、就職後においても活躍できる公務員となることを目標とする。</p>			
<p>〔講義・演習項目〕</p> <p>財務省名古屋税関職員による</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 海港取締による密輸阻止1</li> <li>2. 海港取締による密輸阻止2</li> <li>3. 旅具通関による密輸阻止1</li> <li>4. 旅具通関による密輸阻止2</li> <li>5. 薬物密輸阻止と薬物乱用防止1</li> <li>6. 薬物密輸阻止と薬物乱用防止2</li> <li>7. 貿易の円滑化とICT2</li> <li>8. グループディスカッション、レポート作成・発表1</li> <li>9. グループディスカッション、レポート作成・発表2</li> <li>10. 理解度確認テスト</li> </ol> <p>防衛省自衛隊自衛官による</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自衛隊のPKO活動</li> <li>2. 陸上自衛隊基地における部隊研修1</li> <li>3. 陸上自衛隊基地における部隊研修2</li> <li>4. 陸上自衛隊基地における部隊研修3</li> <li>5. 陸上自衛隊基地における部隊研修4</li> <li>6. 陸上自衛隊基地における部隊研修5</li> <li>7. 陸上自衛隊基地における部隊研修6</li> <li>8. レポート作成・発表1</li> <li>9. レポート作成・発表2</li> <li>10. 理解度確認テスト</li> </ol>			
<p>〔テキスト〕</p> <p>企業等が準備するテキストおよび種々のプリントを中心とする。</p>			
<p>〔成績評価〕</p> <p>企業等による講義・演習終了後に提出するレポートや、授業期間中に実施する種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>			

科目名：判断推理 I	開講年次：1年	授業時数：60	単位数：3
	開講学期：前期	種類：専門科目	分類：選択必修
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
判断推理の問題演習を通じて、問題文で与えられた条件や情報を正確に読み取る文章読解能力やそれらを整理し論理的に思考する問題解決能力を養成し、確実に正答を導き出す解答力を高める。			
〔講義・演習項目〕			
1. 集合：2集合のベン図	31. 証言推理：相矛盾する証言に着目して推理 2		
2. 集合：3集合のベン図 1	32. 証言推理：証言の真偽の数から場合分け 1		
3. 集合：3集合のベン図 2	33. 証言推理：証言の真偽の数から場合分け 2		
4. 集合：キャロル図 1	34. 証言推理：証言内容の半分が本当、半分が嘘 1		
5. 集合：キャロル図 2	35. 証言推理：証言内容の半分が本当、半分が嘘 2		
6. 集合：最少人数 1	36. 証言推理：グループ分け		
7. 集合：最少人数 2	37. 証言推理：帽子の色当て		
8. 論理命題：三段論法	38. 順序関係：定性的順序関係 1		
9. 論理命題：対偶 1	39. 順序関係：定性的順序関係 2		
10. 論理命題：対偶 2	40. 順序関係：定量的順序関係 1		
11. 論理命題：命題の並列化 1	41. 順序関係：定量的順序関係 2		
12. 論理命題：命題の並列化 2	42. 順序関係：両開き樹形図		
13. 論理命題：ド・モルガンの法則 1	43. 順序関係：順位変動		
14. 論理命題：ド・モルガンの法則 2	44. 順序関係：折り返し		
15. 論理命題：全称命題と特称命題	45. 順序関係：時計のズレ		
16. 対応関係：2集合 1対1対応 1	46. 方位・位置：方位・方角 1		
17. 対応関係：2集合 1対1対応 2	47. 方位・位置：方位・方角 2		
18. 対応関係：3集合以上 1対1対応 1	48. 方位・位置：テーブルにおける位置関係 1		
19. 対応関係：3集合以上 1対1対応 2	49. 方位・位置：テーブルにおける位置関係 2		
20. 対応関係：2集合複数対応 1	50. 方位・位置：平面的位置関係 1		
21. 対応関係：2集合複数対応 2	51. 方位・位置：平面的位置関係 2		
22. 対応関係：時間割	52. 方位・位置：空間的位置関係		
23. 試合と勝敗：リーグ戦 1	53. 方位・位置：一直線上にあるものの位置関係		
24. 試合と勝敗：リーグ戦 2	54. 数量推理 1		
25. 試合と勝敗：リーグ戦 3	55. 数量推理 2		
26. 試合と勝敗：トーナメント 1	56. 数量推理 3		
27. 試合と勝敗：トーナメント 2	57. 数量推理 4		
28. 試合と勝敗：トーナメント 3	58. 数量推理 5		
29. 試合と勝敗：トーナメント 4	59. 数量推理 6		
30. 証言推理：相矛盾する証言に着目して推理 1	60. 数量推理 7		
〔テキスト〕			
判断推理に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：数的推理 I	開講年次：1年	授業時数：60	単位数：3
	開講学期：前期	種類：専門科目	分類：選択必修
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>数的推理、資料解釈の問題演習を通じて、問題で与えられた条件や情報を正しく読み取る文章読解能力やそれらを整理し論理的に思考し数式を立てて正確かつ速く計算する基礎数学力を養成し、確実に正答を導き出す解答力を高める。</p>			
〔講義・演習項目〕			
1. 濃度算：基本公式	31. 時間・距離・速さ：旅人算 1		
2. 濃度算：加水	32. 時間・距離・速さ：旅人算 2		
3. 濃度算：蒸発	33. 時間・距離・速さ：通過算 1		
4. 濃度算：混合 1	34. 時間・距離・速さ：通過算 2		
5. 濃度算：混合 2	35. 時間・距離・速さ：通過算 3		
6. 資料解釈：実数 1	36. 時間・距離・速さ：流水算		
7. 資料解釈：実数 2	37. 資料解釈：総数が与えられていない構成比 1		
8. 資料解釈：実数 3	38. 資料解釈：総数が与えられていない構成比 2		
9. 数：倍数と約数 1	39. 仕事算：帰一算 1		
10. 数：倍数と約数 2	40. 仕事算：帰一算 2		
11. 数：剰余	41. 仕事算：のべ算		
12. 数： $n$ 進法から十進法へ	42. 仕事算：水槽算		
13. 数：十進法から $n$ 進法へ	43. 仕事算：ニュートン算		
14. 資料解釈：実数 4	44. 資料解釈：総数が与えられている構成比 1		
15. 資料解釈：実数 5	45. 資料解釈：総数が与えられている構成比 2		
16. 比・割合：比例配分	46. 場合の数：場合の数の数え上げ		
17. 比・割合：連比	47. 場合の数：和積の法則		
18. 比・割合：比例式	48. 場合の数：順列 1		
19. 比・割合：割合 1	49. 場合の数：順列 2		
20. 比・割合：割合 2	50. 場合の数：円順列		
21. 資料解釈：指数 1	51. 場合の数：数珠順列		
22. 資料解釈：指数 2	52. 資料解釈：対前年増加率の表・折れ線グラフ 1		
23. 時間・距離・速さ：基本的な問題	53. 資料解釈：対前年増加率の表・折れ線グラフ 2		
24. 時間・距離・速さ：平均の速さ	54. 場合の数：組合せ 1		
25. 時間・距離・速さ：峠を往復する問題	55. 場合の数：組合せ 2		
26. 時間・距離・速さ：一定時間内の往復	56. 場合の数：組合せ 3		
27. 時間・距離・速さ：途中で速さを変える 1	57. 場合の数：余事象 1		
28. 時間・距離・速さ：途中で速さを変える 2	58. 場合の数：余事象 2		
29. 資料解釈：指数 3	59. 資料解釈：相関図		
30. 資料解釈：指数 4	60. 資料解釈：累積度数分布		
〔テキスト〕			
<p>数的推理、資料解釈に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。</p>			
〔成績評価〕			
<p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>			

科目名：ビジネスマナー I

開講年次：1年

授業時数：40

単位数：2

種類：専門科目

分類：選択必修

授業方法：演習

担当教員：(株)マナーマネジメント名古屋講師、本学職員

〔講義主要目標及び講義概要〕

卒業後の進路選択を考える前段階として、日々の学生生活を有意義なものとする意識の高揚を目指す。ビジネス能力検定3級の学習を通して、社会人として必要とされる基本的なものの見方や考え方・行動の仕方について理解を深め、礼儀・マナーの修得、面接練習等を重視する。

〔講義・演習項目〕

- |                      |                   |
|----------------------|-------------------|
| 1. 職業についての考え方 1      | 21. 礼儀・マナーの知識 1   |
| 2. 職業についての考え方 2      | 22. 礼儀・マナーの知識 2   |
| 3. 就職を取り巻く社会状況の分析 1  | 23. 礼儀・マナーの知識 3   |
| 4. 就職を取り巻く社会状況の分析 2  | 24. 礼儀・マナーの知識 4   |
| 5. 就職活動の予備知識 1       | 25. ビデオ等による事例研究 1 |
| 6. 就職活動の予備知識 2       | 26. ビデオ等による事例研究 2 |
| 7. 官公庁研究及び企業研究の方法 1  | 27. ビデオ等による事例研究 3 |
| 8. 官公庁研究及び企業研究の方法 2  | 28. ビデオ等による事例研究 4 |
| 9. 官公庁研究及び企業研究の方法 3  | 29. 面接の表現研究 1     |
| 10. 官公庁研究及び企業研究の方法 4 | 30. 面接の表現研究 2     |
| 11. 自己分析の仕方 1        | 31. 面接の表現研究 3     |
| 12. 自己分析の仕方 2        | 32. 面接の表現研究 4     |
| 13. 自己分析の仕方 3        | 33. 面接練習 1        |
| 14. 自己分析の仕方 4        | 34. 面接練習 2        |
| 15. 自己分析の仕方 5        | 35. 面接練習 3        |
| 16. 自己分析の仕方 6        | 36. 面接練習 4        |
| 17. 自己分析の仕方 7        | 37. 面接練習 5        |
| 18. 自己分析の仕方 8        | 38. 面接練習 6        |
| 19. 自己分析の仕方 9        | 39. 面接練習 7        |
| 20. 自己分析の仕方 10       | 40. 面接練習 8        |

〔テキスト〕

ビジネス能力検定3級のテキスト、問題集及び種々のプリント、ビデオ等を中心とする。

〔成績評価〕

授業期間中に実施される種々の課題の取り組みやレポート、検定結果、出席等を総合して判断する。

科目名：トレーニング演習 I	開講年次：1年	授業時数：20	単位数：1
	開講学期：前期	種類：専門科目	分類：選択必修
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員	非常勤講師	
〔講義主要目標及び講義概要〕 筋力アップを目標に、正しい器具の使用法・効果的なエクササイズを学び、実践する。			
〔講義・演習項目〕 1. オリエンテーション 2. 筋力敏捷性・瞬発力等の測定 1 3. 筋力敏捷性・瞬発力等の測定 2 4. 形態測定 1 5. 形態測定 2 6. 有酸素系マシンの使用法と実践 1 7. 有酸素系マシンの使用法と実践 2 8. 有酸素系マシンの使用法と実践 3 9. ウェイトトレーニングマシンの使用法と実践 1 10. ウェイトトレーニングマシンの使用法と実践 2 11. ウェイトトレーニングマシンの使用法と実践 3 12. 最大筋力の測定 1 13. 最大筋力の測定 2 14. 各自の目標設定 1 15. 各自の目標設定 2 16. 各自の目標設定 3 17. トレーニングの実践 1 18. トレーニングの実践 2 19. トレーニングの実践 3 20. 口頭試問 等			
〔テキスト〕 トレーニング演習に関する標準的テキストおよび種々のプリントを中心とする。			
〔成績評価〕 授業期間中に実施される種々のテスト等、学期末試験を総合して判断する。			

科目名：スポーツ総合演習Ⅰ		開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
		開講学期：前期	種類：専門科目	分類：選択必修
		授業方法：演習		
		担当教員：本学職員、非常勤講師		
[講義主要目標及び講義概要]				
運動を通じ、公安系公務員としての基礎体力向上と協調性を養う。スポーツの基礎・基本を理解し、公安系公務員に求められる人間力（思考、判断、態度、行動）を習得し、実践できるようにする。				
[講義・演習項目]				
1. オリエンテーション 2. 安全管理、用具の取り扱い、注意事項について 3. 怪我の予防 4. ストレッチングの基礎知識 5. 股関節周囲筋・下肢のストレッチング 6. 上腕・前腕・胸部・背部のストレッチング 7. ハムストリングス・殿筋群のストレッチング 8. 大腿四頭筋のストレッチング 9. ストレッチングの復習 10. 大腿部のトレーニング レッグカールなど 11. 大腿部のトレーニング レッグプレスなど 12. 背部のトレーニング 自重系トレーニング 13. 背部のトレーニング ラットプルダウンなど 14. 肩部のトレーニング ショルダープレス 15. 肩部のトレーニング サイドレイズ 16. 上腕部のトレーニング プレスダウン 17. 上腕部のトレーニング アームカール 18. 胸部のトレーニング 19. 胸部のトレーニング 20. 前腕部のトレーニング		21. コミュニティスポーツ論 22. コミュニティスポーツの理解 23. レクリエーション事業と役割 24. レクリエーション計画の立案 25. レクリエーション活動の実践 26. レクリエーション活動の実践 27. レクリエーション活動の実践 28. レクリエーション活動の実践 29. コミュニティスポーツプログラムの立案 30. コミュニティスポーツプログラムの実践 31. コミュニティスポーツプログラムの実践 32. コミュニティスポーツプログラムの実践 33. コミュニティスポーツプログラムの実践 34. 運動障害の予防 35. 外傷時の救急処置 患部の固定法 36. 外傷時の救急処置 外傷の対処法 37. 外傷時の救急処置 運搬法 38. 内科的疾患の救急処置 39. 緊急時の救命処置 心肺蘇生法 40. 緊急時の救命処置 頭部外傷の救急処置		
[テキスト]				
レクリエーション支援の理論と方法 公益財団法人日本レクリエーション協会 健康・運動・スポーツの科学 三訂版 大修館書店				
[成績評価]				
授業期間中に実施される種々のテスト等、学期末試験を総合して判断する。				

科目名：判断推理Ⅱ	開講年次：1年	授業時数：60	単位数：3
	開講学期：後期	種類：専門科目	分類：選択必修
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
計量以外の図形の問題である空間把握の問題演習を通じて、問題で与えられた立体図形や平面図形の構造を理解、イメージする空間認識能力を養成し、確実に正答を導き出す解答力を高める。判断推理の解答力を維持するために判断推理の復習問題演習も行う。			
〔講義・演習項目〕			
1. 平面図形：図形の数の数え上げ1	31. 折り紙：折り紙		
2. 平面図形：図形の数の数え上げ2	32. 折り紙：折り紙の一部切り取り		
3. 平面図形：平面パズル1	33. 暗号：五十音表変換		
4. 平面図形：平面パズル2	34. 暗号：アルファベット変換1		
5. 平面図形：平面図形の分割と合成1	35. 暗号：アルファベット変換2		
6. 平面図形：平面図形の分割と合成2	36. 暗号：変則的な変換表		
7. 論理命題：復習問題演習	37. 暗号：計算を用いた変換		
8. 立体図形：回転体1	38. 暗号：その他		
9. 立体図形：回転体2	39. サイコロ：サイコロの配置		
10. 立体図形：立体の積み上げ1	40. サイコロ：サイコロの回転		
11. 立体図形：立体の積み上げ2	41. 手順：贖金問題		
12. 立体図形：立方体の穴あけ・着色・切断個数1	42. 手順：石取りゲーム		
13. 立体図形：立方体の穴あけ・着色・切断個数2	43. 手順：分銅を使う問題		
14. 立体図形：立体パズル	44. 手順：油分け算		
15. 対応関係：復習問題演習	45. 手順：川渡しの問題		
16. 投影図：投影図1	46. 手順：ハノイの塔		
17. 投影図：投影図2	47. 軌跡：多角形の軌跡1		
18. 投影図：投影図3	48. 軌跡：多角形の軌跡2		
19. 投影図：投影図から見た小立方体の個数1	49. 軌跡：円の軌跡1		
20. 投影図：投影図から見た小立方体の個数2	50. 軌跡：円の軌跡2		
21. 投影図：投影図から見た小立方体の個数3	51. 軌跡：矢印などが書かれている円盤の回転1		
22. 試合と勝敗：復習問題演習	52. 軌跡：矢印などが書かれている円盤の回転2		
23. 展開図：正多面体の種類と性質	53. 方位・位置：復習問題演習		
24. 展開図：正六面体の展開図	54. 位相・道順：道順1		
25. 展開図：正八面体の展開図	55. 位相・道順：道順2		
26. 展開図：正四・十二・二十面体の展開図	56. 位相・道順：一筆書き1		
27. 展開図：立体の切断	57. 位相・道順：一筆書き2		
28. 展開図：正多面体の切断面	58. 位相・道順：位相同型1		
29. 展開図：正多面体の切断面の形	59. 位相・道順：位相同型2		
30. 順序関係：復習問題演習	60. 数量推理：復習問題演習		
〔テキスト〕			
判断推理、空間把握に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：数的推理Ⅱ	開講年次：1年	授業時数：60	単位数：3
	開講学期：後期	種類：専門科目	分類：選択必修
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
<p>数的推理の中でもおもに図形の計量問題の演習を通じて、基本的な図形概念、図形の性質や関係を理解したうえで図形を直感的にとらえる発想力や数学的な推論に基づいて考察することで論理的な思考力を養成し、確実に正答を導き出す解答力を高める。資料解釈の解答力を維持するために資料解釈の復習問題演習も行う。</p>			
〔講義・演習項目〕			
1. 確率：確率と加法定理・乗法定理 1	31. 三角形：三平方の定理と特別な直角三角形 1		
2. 確率：確率と加法定理・乗法定理 2	32. 三角形：三平方の定理と特別な直角三角形 2		
3. 確率：確率と加法定理・乗法定理 3	33. 三角形：三平方の定理と特別な直角三角形 3		
4. 確率：余事象 1	34. 三角形：三角形の面積・相似と面積比 1		
5. 確率：余事象 2	35. 三角形：三角形の面積・相似と面積比 2		
6. 確率：余事象 3	36. 三角形：三角形の面積・相似と面積比 3		
7. 資料解釈：総合演習 1	37. 資料解釈：総合演習 9		
8. 資料解釈：総合演習 2	38. 資料解釈：総合演習 10		
9. 確率：反復試行 1	39. 四角形・多角形：四角形の種類		
10. 確率：反復試行 2	40. 四角形・多角形：対角線		
11. 確率：反復試行 3	41. 四角形・多角形：四角形の角度		
12. 確率：期待値 1	42. 四角形・多角形：多角形の内角の和		
13. 確率：期待値 2	43. 四角形・多角形：多角形の面積		
14. 確率：期待値 3	44. 四角形・多角形：面積比に関する問題		
15. 資料解釈：総合演習 3	45. 資料解釈：総合演習 11		
16. 資料解釈：総合演習 4	46. 資料解釈：総合演習 12		
17. 方程式・不等式：一次方程式 1	47. 円：三角形の内心・外心		
18. 方程式・不等式：一次方程式 2	48. 円：円弧図形の面積		
19. 方程式・不等式：連立方程式 1	49. 円：円周角の定理		
20. 方程式・不等式：連立方程式 2	50. 円：円に内接する四角形		
21. 方程式・不等式：不等式 1	51. 円：接弦定理、方べきの定理		
22. 方程式・不等式：不等式 2	52. 資料解釈：総合演習 13		
23. 資料解釈：総合演習 5	53. 資料解釈：総合演習 14		
24. 資料解釈：総合演習 6	54. 空間図形：角柱・角錐の表面積と体積 1		
25. 図形の基礎：点・線・面、位置関係	55. 空間図形：角柱・角錐の表面積と体積 2		
26. 図形の基礎：角	56. 空間図形：円柱・円錐の表面積と体積 1		
27. 三角形：三角形の性質 1	57. 空間図形：円柱・円錐の表面積と体積 2		
28. 三角形：三角形の性質 2	58. 空間図形：最短経路		
29. 資料解釈：総合演習 7	59. 資料解釈：総合演習 15		
30. 資料解釈：総合演習 8	60. 資料解釈：総合演習 16		
〔テキスト〕			
<p>数的推理、資料解釈に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。</p>			
〔成績評価〕			
<p>授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>			



科目名：総合人間科学概論 I	開講年次：1年	授業時数：20	単位数：1
	開講学期：後期	種類：専門科目	分類：選択必修
	授業方法：講義		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
法務省専門職員（人間科学）採用試験で出題される社会学、教育学、心理学に関する基礎知識を学んだうえで、公務員試験に出題される問題レベルに対応できる実力を養成する。			
〔講義・演習項目〕			
1. ガイダンス 2. 社会学① 3. 社会学② 4. 社会学③ 5. 社会学④ 6. 確認テスト① 7. 教育学① 8. 教育学② 9. 教育学③ 10. 教育学④ 11. 教育学⑤ 12. 確認テスト② 13. 心理学① 14. 心理学② 15. 心理学③ 16. 心理学④ 17. 心理学⑤ 18. 確認テスト③ 19. 総合演習 20. 期末試験			
〔テキスト〕			
社会学、教育学、心理学に関する基本テキストを中心とし、種々の問題集および問題プリント。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：職業実務 I B	開講年次：1年 授業時数：20 単位数：1 種類：専門科目 分類：選択必修 授業方法：演習 担当教員：愛知県警察官、名古屋市消防官 O B (防災センター元所長、防災・減災センター長)
<p>〔講義主要目標及び講義概要〕</p> <p>身近な公安職である警察官と消防官の職務について学ぶ。そして、犯罪や防災・減災に関する知識を深める。犯罪に対処する警察官の職務について、犯罪の動向、警察官と法律、警察官の職務について学ぶ。それによって、求められる警察官像についての理解も深める。防災・減災対策については、予想される大震災、防災行政の現状、消防官の職務について学ぶ。それによって、求められる行政職員・消防官についての理解を深める。</p>	
<p>〔講義・演習項目〕</p> <p>愛知県警察官による</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 犯罪の現状 1</li> <li>2. 犯罪の現状 2</li> <li>3. 交通違反の現状 1</li> <li>4. 交通違反の現状 2</li> <li>5. 警察官の業務について 1</li> <li>6. 警察官の業務について 2</li> <li>7. 警察業務の法律について</li> <li>8. グループディスカッション、レポート作成・発表 1</li> <li>9. グループディスカッション、レポート作成・発表 2</li> <li>10. 理解度確認テスト</li> </ol> <p>防災・減災センター長による</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自然災害の現状 1</li> <li>2. 自然災害の現状 2</li> <li>3. 防災の現状 1</li> <li>4. 防災の現状 2</li> <li>5. 防災行政について</li> <li>6. 消防官の業務について 1</li> <li>7. 消防官の業務について 2</li> <li>8. グループディスカッション、レポート作成・発表 1</li> <li>9. グループディスカッション、レポート作成・発表 2</li> <li>10. 理解度確認テスト</li> </ol>	
<p>〔テキスト〕</p> <p>企業等が準備するテキストおよび種々のプリントを中心とする。</p>	
<p>〔成績評価〕</p> <p>企業等による講義・演習終了後に提出するレポートや、授業期間中に実施する種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>	

科目名：職業実務ⅠC	開講年次：1年 授業時数：20 単位数：1 種類：専門科目 分類：選択必修 授業方法：演習 担当教員：名古屋市中村区社会福祉協議会
<p>〔講義主要目標及び講義概要〕</p> <p>働く中で求められる福祉の大切さを学ぶとともに、国民一人一人が幸福を求めることや、そのために協力することの重要性を理解する。障がい者（講師）、インストラクター、福祉学習サポーター（ボランティア）等による講話や、交流・体験をとおして、障がいや高齢に伴う心身の変化や、その生活を知り、思いやりを育むことを目的とする。体験学習や講師との活動を通して相手のことをよく知り、自分のことを知るという自己理解を深める。</p>	
<p>〔講義・演習項目〕</p> <p>聴覚障がい者（講師）、福祉学習サポーターによる</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 現代社会と社会福祉概論基礎Ⅰ</li> <li>2. 現代社会と社会福祉概論基礎Ⅱ</li> <li>3. 現代社会と社会福祉概論基礎Ⅲ</li> <li>4. 聴覚障がい者による講話</li> <li>5. 手話をはじめとするコミュニケーション方法</li> <li>6. 簡単な手話体験</li> <li>7. レポート作成</li> <li>8. グループディスカッション</li> <li>9. グループ発表</li> <li>10. 理解度確認テスト</li> </ol> <p>車いすユーザー（講師）、福祉学習サポーターによる</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 社会福祉の法律概論基礎Ⅰ</li> <li>2. 社会福祉の法律概論基礎Ⅱ</li> <li>3. 社会福祉の法律概論基礎Ⅲ</li> <li>4. 車いす利用者による講話</li> <li>5. 車いすの操作方法</li> <li>6. 乗車・介助体験</li> <li>7. レポート作成</li> <li>8. グループディスカッション</li> <li>9. グループ発表</li> <li>10. 理解度確認テスト</li> </ol>	
<p>〔テキスト〕</p> <p>企業等が準備するテキストおよび種々のプリントを中心とする。</p>	
<p>〔成績評価〕</p> <p>企業等による講義・演習終了後に提出するレポートや、授業期間中に実施する種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>	

科目名：職業実務 I D	開講年次：1年 授業時数：20 単位数：1 種類：専門科目 分類：選択必修 授業方法：演習 担当教員：行政書士会行政書士、日本年金機構職員
<p>[講義主要目標及び講義概要]</p> <p>働く上で求められる法律の基礎的知識及びコンプライアンスについて学ぶ。特に、成人年齢引下げ、成年後見制度、不動産取得などに関する法律について実例を通して学ぶ。それによってライフプランニング能力やキャリア開発に関する基礎的能力を身に付ける。ライフプランニングについては年金制度を通して理解を深める。</p>	
<p>[講義・演習項目]</p> <p>行政書士による</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. コンプライアンス概論基礎</li> <li>2. 未成年者と成年者の義務と責任</li> <li>3. 悪徳商法から身を守る—被害者・加害者にならないために—</li> <li>4. ネットリテラシーについて—著作権とネットいじめ—</li> <li>5. 行為能力者と制限行為能力者制度</li> <li>6. 成年後見人制度と実務について</li> <li>7. 不動産の物権変動と対抗要件</li> <li>8. 人権擁護に関する講座</li> <li>9. グループディスカッション、レポート作成・発表</li> <li>10. 理解度確認テスト</li> </ol> <p>日本年金機構職員による</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 公的年金制度の役割と課題 1</li> <li>2. 公的年金制度の役割と課題 2</li> <li>3. 公的年金の種類と加入する制度 1</li> <li>4. 公的年金の種類と加入する制度 2</li> <li>5. 公的年金の種類と加入する制度 1</li> <li>6. 公的年金の種類と加入する制度 2</li> <li>7. 保険料負担について 1</li> <li>8. 保険料負担について 2</li> <li>9. グループディスカッション、レポート作成・発表</li> <li>10. 理解度確認テスト</li> </ol>	
<p>[テキスト]</p> <p>企業等が準備するテキストおよび種々のプリントを中心とする。</p>	
<p>[成績評価]</p> <p>企業等による講義・演習終了後に提出するレポートや、授業期間中に実施する種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>	

科目名：キャリアデザイン I	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	開講学期：通年	種類：専門科目	分類：選択必修
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員、外部講師（官公庁職員等）		
〔講義主要目標及び講義概要〕 官公庁訪問、施設見学ならびに官公庁職員による講演を聞き、5年後、10年後の将来の自分像を具体的にイメージさせることを目標とする。			
〔講義・演習項目〕			
1. ガイダンス		21. レポート作成	
2. 官公庁訪問、施設見学		22. 官公庁講演	
3. レポート作成		23. レポート作成	
4. 官公庁訪問、施設見学		24. 官公庁講演	
5. レポート作成		25. レポート作成	
6. 官公庁訪問、施設見学		26. 官公庁講演	
7. レポート作成		27. レポート作成	
8. 官公庁訪問、施設見学		28. 官公庁講演	
9. レポート作成		29. レポート作成	
10. 官公庁訪問、施設見学		30. 官公庁講演	
11. レポート作成		31. レポート作成	
12. 官公庁訪問、施設見学		32. 官公庁講演	
13. レポート作成		33. レポート作成	
14. 官公庁訪問、施設見学		34. 官公庁講演	
15. レポート作成		35. レポート作成	
16. 官公庁講演		36. 官公庁講演	
17. レポート作成		37. レポート作成	
18. 官公庁講演		38. 官公庁講演	
19. レポート作成		39. レポート作成	
20. 官公庁講演		40.	
〔テキスト〕 官公庁で発行されているパンフレットや官公庁ならびに職種に関するガイドブック等および種々のプリントを中心とする。			
〔成績評価〕 授業期間中に実施される種々のテスト、レポート等と学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：キャリアデザインⅡ	開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
	開講学期：通年	種類：専門科目	分類：選択必修
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員、外部講師（官公庁職員等）		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
さまざまな公務員の職種等についての知見を得て、自らが志望する官公庁や職種を決定し、その志望先に就職することができるために必要な情報の収集と分析、整理を行うことで、就職先の理解を深める。			
〔講義・演習項目〕			
1. ガイダンス	21. 志望する官公庁・職種についての研究①		
2. 公務員の種類	22. 志望する官公庁・職種についての研究②		
3. 公務員試験制度	23. 志望する官公庁・職種についての研究③		
4. 国家公務員について知る①	24. 志望する官公庁・職種についての研究④		
5. 国家公務員について知る②	25. 志望する官公庁・職種についての研究⑤		
6. 国家公務員について知る③	26. 志望する官公庁・職種についての研究⑥		
7. 国家公務員について知る④	27. 志望する官公庁・職種についての研究⑦		
8. 都道府県庁職員について知る①	28. 志望する官公庁・職種についての研究⑧		
9. 都道府県庁職員について知る②	29. 志望する官公庁・職種についての研究⑨		
10. 市区町村役場職員について知る①	30. 志望する官公庁・職種についての研究⑩		
11. 市区町村役場職員について知る②	31. 志望する官公庁・職種についての研究⑪		
12. 警察官について知る①	32. 志望する官公庁・職種についての研究⑫		
13. 警察官について知る②	33. 志望する官公庁・職種についての研究⑬		
14. 消防官について知る①	34. 志望する官公庁・職種についての研究⑭		
15. 消防官について知る②	35. 志望する官公庁・職種についての研究⑮		
16. 自衛官について知る①	36. 志望する官公庁・職種についての研究⑯		
17. 自衛官について知る②	37. 志望する官公庁・職種についての研究⑰		
18. 独立行政法人職員について知る①	38. 志望する官公庁・職種についての研究⑱		
19. 独立行政法人職員について知る②	39. 志望する官公庁・職種についての研究⑲		
20. 志望する官公庁・職種の決定	40. 志望する官公庁・職種についての研究⑳		
〔テキスト〕			
官公庁で発行されているパンフレットや官公庁ならびに職種に関するガイドブック等および種々のプリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、レポート等と学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：キャリアプランニング I    開講年次：1年    授業時数：20    単位数：1 開講学期：通年    種類：専門科目    分類：選択必修 授業方法：演習 担当教員：本学職員
〔講義主要目標及び講義概要〕 働くということと社会人としての心構えなどを踏まえたうえで、自分史などを含めた自己理解を深め、エントリーシート作成のための力を養成する。
〔講義・演習項目〕 1. 社会人になるとは 2. なぜ働くのか 3. 学生と社会人との違い 4. 社会人としての心構え 5. 社会人として求められる資質 6. 自分史① 7. 自分史② 8. 自分史③ 9. 自分史④ 10. モチベーショングラフ 11. 自己分析①・適性試験対策① 12. 自己分析②・適性試験対策② 13. 自己分析③・適性試験対策③ 14. 自己PR作成①・適性試験対策④ 15. 自己PR作成②・適性試験対策⑤ 16. 自己PR作成③・適性試験対策⑥ 17. 志望動機作成①・適性試験対策⑦ 18. 志望動機作成②・適性試験対策⑧ 19. 志望動機作成③・適性試験対策⑨ 20. エントリーシート作成・適性試験対策⑩
〔テキスト〕 面接対策やビジネスマナーなどに関する標準的テキストおよび適性試験問題集、種々のプリントを中心とする。
〔成績評価〕 授業期間中に実施される種々のテスト、レポート等と学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：キャリアプランニングⅡ 開講年次：1年 授業時数：40 単位数：2 開講学期：通年 種類：専門科目 分類：選択必修 授業方法：演習 担当教員：本学職員	
[講義主要目標及び講義概要] 文章作成の基本をしっかり身につけ、読み手にきちんと伝わる文章を作成できる力を養成する。また、培った文章作成能力を踏まえて、口頭でも相手に自分の考え等をきちんと伝えことのできる力も養成する。	
[講義・演習項目]	
1. 文章を正しく書く・誤字をなくす 2. 正しい送り仮名、仮名遣い、カタカナ語で書く 3. 表記をそろえる 4. 呼応表現を正しく使う 5. 「ら抜き言葉」に注意 6. 慣用句を正しく使う 7. 文体をそろえる 8. 接続詞を正しく使う 9. 伝わる文章を書く・文を短く書く 10. 主語と述語を対応させる 11. 修飾語の位置に注意 12. 句読点を正しく使う 13. 肯定的な表現で書く 14. 読み手に伝わる言葉を使う 15. 箇条書きを使う 16. 段落構成を考えたから書く 17. 体験談や実例を書く 18. 矛盾した内容にならないように注意する 19. 文末表現に注意する 20. 限られた文字数を効率的に使う	21. 文章を書く (100文字程度) 22. 文章を書く (200文字程度) 23. 文章を書く (300文字程度) 24. 文章を書く (400文字程度) 25. 文章を書く (500文字程度) 26. 文章を書く (600文字程度) 27. 文章を書く (700文字程度) 28. 文章を書く (800文字程度) 29. 文章を書く (1000文字程度) 30. 人に話をするることについての基本を学ぶ 31. 面接試験の目的、形式 32. 面接のマナーと言葉遣い 33. 面接対策：好きな食べ物について話す 34. 面接対策：自分の趣味について話す 35. 面接対策：楽しかった思い出について話す 36. 面接対策：友達について話す 37. 面接対策：将来の夢について話す 38. 面接対策：志望動機 39. 面接対策：自己PR 40. 期末試験
[テキスト] 文章作成や面接対策に関する標準的テキストおよび種々のプリントを中心とする。	
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト、レポート等と学期末試験、出席等を総合して判断する。	



科目名：トレーニング演習Ⅱ         開講年次：1年         授業時数：20         単位数：1 開講学期：後期         種類：専門科目         分類：選択必修 授業方法：演習 担当教員：本学職員 非常勤講師
〔講義主要目標及び講義概要〕 トレーニング演習Ⅰを基本とし、各部位別のトレーニングマシンについて学び、また基本的なフリーウェイト種目も取り入れていく。
〔講義・演習項目〕 1. オリエンテーション 2. 形態測定1 3. 形態測定2 4. 形態測定3 5. 最大筋力の測定1 6. 最大筋力の測定2 7. 最大筋力の測定3 8. 胸部のエクササイズ1 9. 胸部のエクササイズ2 10. 胸部のエクササイズ3 11. 胸部のエクササイズ4 12. 背部のエクササイズ1 13. 背部のエクササイズ2 14. 背部のエクササイズ3 15. 背部のエクササイズ4 16. 脚部のエクササイズ1 17. 脚部のエクササイズ2 18. 脚部のエクササイズ3 19. 脚部のエクササイズ4 20. 口頭試問 等
〔テキスト〕 トレーニング演習に関する標準的テキストおよび種々のプリントを中心とする。
〔成績評価〕 授業期間中に実施される種々のテスト等、学期末試験を総合して判断する。

科目名：コンピュータ演習 I	開講年次：1年	授業時数：20	単位数：1
	開講学期：通年	種類：専門科目	分類：選択必修
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
コンピュータの仕組みと操作を踏まえたうえで、コンピュータ操作の基本となるタイピング技術の修得と Word による文書作成の基本操作を身につける。			
〔講義・演習項目〕			
1. コンピュータの仕組みと操作 1			
2. コンピュータの仕組みと操作 2			
3. タイピング（単語入力）			
4. タイピング（単語入力）			
5. タイピング（短文入力）			
6. タイピング（短文入力）			
7. タイピング（長文入力）			
8. タイピング（長文入力）			
9. タイピング（テンキーによる数字入力）			
10. タイピング（テンキーによる数字入力）			
11. タイピングテスト			
12. Word の基本①			
13. Word の基本②			
14. Word の基本③			
15. Word 文字の入力と編集の基本操作①			
16. Word 文字の入力と編集の基本操作②			
17. Word 文字の入力と編集の基本操作③			
18. Word 文字の入力と編集の基本操作④			
19. Word 確認テスト			
20. 期末試験			
〔テキスト〕			
タイピング、Word に関する標準的テキスト、種々のプリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：運動方法 I	開講年次：1年	授業時数：20	単位数：1
	開講学期：後期	種類：専門科目	分類：選択必修
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員、非常勤講師		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
トレーニングに関する科学的根拠と、それに基づいた安全で効果的なトレーニング方法について理解する。また、ウォーミングアップとウォームダウンに関する正しい知識と技能を習得することで身体に対しての理解を深める。			
〔講義・演習項目〕			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. オリエンテーション</li> <li>2. トレーニング理論 概論</li> <li>3. トレーニングの原理、原則</li> <li>4. 基礎トレーニング実践</li> <li>5. ウォーミングアップとウォームダウンの重要性</li> <li>6. トレーニング計画の立案</li> <li>7. 体力要素別トレーニングの種類</li> <li>8. 体力要素別トレーニング方法・効果 (持久力)</li> <li>9. 体力要素別トレーニング方法・効果 (持久力)</li> <li>10. 体力要素別トレーニング方法・効果 (持久力)</li> <li>11. 体力要素別トレーニング方法・効果 (パワー)</li> <li>12. 体力要素別トレーニング方法・効果 (パワー)</li> <li>13. 体力要素別トレーニング方法・効果 (パワー)</li> <li>14. 体力要素別トレーニング方法・効果 (スピード)</li> <li>15. 体力要素別トレーニング方法・効果 (スピード)</li> <li>16. 体力要素別トレーニング方法・効果 (スピード)</li> <li>17. 筋力・筋パワー測定と評価</li> <li>18. 持久力 (有酸素性) 測定と評価</li> <li>19. サーキットトレーニング</li> <li>20. セット法によるトレーニング</li> </ol>			
〔テキスト〕			
健康・運動・スポーツの科学 三訂版 大修館書店 筋肉の機能・性質パーフェクト辞典 ナツメ社			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト等、学期末試験を総合して判断する。			

科目名：スポーツ科学論 I		開講年次：2年	授業時数：20	単位数：1
		開講学期：後期	種類：専門科目	分類：選択必修
		授業方法：講義		
		担当教員：本学職員、非常勤講師		
[講義主要目標及び講義概要]				
身体活動による生体の生理的応答及び効果についての基礎知識を学び、トレーニング効率向上を目指す。また、テーピングの基本的知識・技術を理解し、身に付ける。それにより、冷静な判断と対処ができる公安系公務員の素養を養う。				
[講義・演習項目]				
1. 筋の種類と構造 2. エネルギー供給 3. 筋繊維の種類 4. 神経系の役割① 5. 神経系の役割② 6. 筋疲労の要因 7. 運動と循環① 8. 運動と循環② 9. 運動と呼吸① 10. 運動と呼吸② 11. 筋の収縮様式と筋力 12. テーピングの目的 13. テーピングの効果 14. テーピングの有効性と注意事項 15. 下腿部のテーピング 16. 大腿部のテーピング 17. 足関節のテーピング① 18. 足関節のテーピング② 19. 膝関節のテーピング① 20. 膝関節のテーピング②				
[テキスト]				
健康・運動・スポーツの科学 三訂版 大修館書店 筋肉の機能・性質パーフェクト辞典 ナツメ社				
[成績評価]				
授業期間中に実施される種々のテスト等、学期末試験を総合して判断する。				

科目名：スポーツ総合演習Ⅱ		開講年次：1年	授業時数：40	単位数：2
		開講学期：前期	種類：専門科目	分類：選択必修
		授業方法：演習		
		担当教員：本学職員、非常勤講師		
〔講義主要目標及び講義概要〕 トレーニングに関する科学的根拠と、それに基づいた安全で効果的なトレーニング方法について理解を深める。また自己でトレーニング計画を策定し、自己に合ったトレーニング計画を実施、継続をし、体力向上を目標とする。				
〔講義・演習項目〕				
1. オリエンテーション 2. 安全管理、用具の取り扱い、注意事項について 3. 怪我の予防 4. 自己の筋力量について 5. 筋力量測定 6. トレーニング計画の基礎 7. トレーニング計画の作り方① 8. トレーニング計画の作り方② 9. トレーニング目標の設定 10. トレーニング処方 11. トレーニングプログラムの設計 12. トレーニング計画と疲労及びその回復 13. トレーニング計画の実施 14. トレーニング計画の実施 15. トレーニング計画の実施 16. プレゼンテーション① 17. プレゼンテーション② 18. 高齢者向けトレーニング計画 19. こども向けトレーニング計画 20. メタボリックシンドロームトレーニング計画		21. 胸部トレーニング チェストプレス 22. 胸部トレーニング 自重系 23. 胸部のトレーニング レッグプレス 24. 大腿部トレーニング レッグエクステンション 25. 大腿部トレーニング レッグカール 26. 大腿部トレーニング ダンベル 27. 背部トレーニング ラットプルダウン 28. 背部トレーニング 自重系 29. 背部トレーニング ダンベル 30. 肩部トレーニング ショルダープレス 31. 肩部トレーニング サイドレイズ 32. 肩部トレーニング 自重系 33. 上腕部トレーニング アームカール 34. 上腕部トレーニング プレスダウン 35. 上腕部トレーニング 自重系 36. 下腿部、前腕部のトレーニング カーフレイズ 37. 下腿部、前腕部のトレーニング リストカール 38. 持久力向上のためのトレーニング 39. 持久力向上のためのトレーニング 40. 総括		
〔テキスト〕 健康・運動・スポーツの科学 三訂版 大修館書店				
〔成績評価〕 授業期間中に実施される種々のテスト等、学期末試験を総合して判断する。				

科目名：判断推理Ⅲ	開講年次：2年 開講学期：前期 授業方法：演習 担当教員：本学職員	授業時数：100 種類：専門科目	単位数：5 分類：選択必修
〔講義主要目標及び講義概要〕 判断推理、空間把握に関連する国家公務員試験および地方公務員試験の過去問題演習を通じて出題傾向を把握し、より実践的な問題への解答力を高める。			
〔講義・演習項目〕			
1. 過去問演習：集合 1	36. 過去問演習：方位・位置 1	71. 過去問演習：折り紙 1	
2. 過去問演習：集合 2	37. 過去問演習：方位・位置 2	72. 過去問演習：折り紙 2	
3. 過去問演習：集合 3	38. 過去問演習：方位・位置 3	73. 過去問演習：折り紙 3	
4. 過去問演習：集合 4	39. 過去問演習：方位・位置 4	74. 過去問演習：折り紙 4	
5. 過去問演習：集合 5	40. 過去問演習：方位・位置 5	75. 過去問演習：折り紙 5	
6. 過去問演習：論理命題 1	41. 過去問演習：数量推理 1	76. 過去問演習：サイコロ 1	
7. 過去問演習：論理命題 2	42. 過去問演習：数量推理 2	77. 過去問演習：サイコロ 2	
8. 過去問演習：論理命題 3	43. 過去問演習：数量推理 3	78. 過去問演習：サイコロ 3	
9. 過去問演習：論理命題 4	44. 過去問演習：数量推理 4	79. 過去問演習：サイコロ 4	
10. 過去問演習：論理命題 5	45. 過去問演習：数量推理 5	80. 過去問演習：サイコロ 5	
11. 過去問演習：暗号 1	46. 過去問演習：手順 1	81. 過去問演習：立体図形 1	
12. 過去問演習：暗号 2	47. 過去問演習：手順 2	82. 過去問演習：立体図形 2	
13. 過去問演習：暗号 3	48. 過去問演習：手順 3	83. 過去問演習：立体図形 3	
14. 過去問演習：暗号 4	49. 過去問演習：手順 4	84. 過去問演習：立体図形 4	
15. 過去問演習：暗号 5	50. 過去問演習：手順 5	85. 過去問演習：立体図形 5	
16. 過去問演習：対応関係 1	51. 過去問演習：平面図形 1	86. 過去問演習：位相・道順 1	
17. 過去問演習：対応関係 2	52. 過去問演習：平面図形 2	87. 過去問演習：位相・道順 2	
18. 過去問演習：対応関係 3	53. 過去問演習：平面図形 3	88. 過去問演習：位相・道順 3	
19. 過去問演習：対応関係 4	54. 過去問演習：平面図形 4	89. 過去問演習：位相・道順 4	
20. 過去問演習：対応関係 5	55. 過去問演習：平面図形 5	90. 過去問演習：位相・道順 5	
21. 過去問演習：試合と勝敗 1	56. 過去問演習：軌跡 1	91. 過去問演習：総合演習 1	
22. 過去問演習：試合と勝敗 2	57. 過去問演習：軌跡 2	92. 過去問演習：総合演習 2	
23. 過去問演習：試合と勝敗 3	58. 過去問演習：軌跡 3	93. 過去問演習：総合演習 3	
24. 過去問演習：試合と勝敗 4	59. 過去問演習：軌跡 4	94. 過去問演習：総合演習 4	
25. 過去問演習：試合と勝敗 5	60. 過去問演習：軌跡 5	95. 過去問演習：総合演習 5	
26. 過去問演習：証言推理 1	61. 過去問演習：投影図 1	96. 過去問演習：総合演習 6	
27. 過去問演習：証言推理 2	62. 過去問演習：投影図 2	97. 過去問演習：総合演習 7	
28. 過去問演習：証言推理 3	63. 過去問演習：投影図 3	98. 過去問演習：総合演習 8	
29. 過去問演習：証言推理 4	64. 過去問演習：投影図 4	99. 過去問演習：総合演習 9	
30. 過去問演習：証言推理 5	65. 過去問演習：投影図 5	100. 過去問演習：総合演習 10	
31. 過去問演習：順序関係 1	66. 過去問演習：展開図 1		
32. 過去問演習：順序関係 2	67. 過去問演習：展開図 2		
33. 過去問演習：順序関係 3	68. 過去問演習：展開図 3		
34. 過去問演習：順序関係 4	69. 過去問演習：展開図 4		
35. 過去問演習：順序関係 5	70. 過去問演習：展開図 5		
〔テキスト〕 判断推理、空間把握に関する国家公務員試験、地方公務員試験の過去問題を中心とする。			
〔成績評価〕 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：数的推理Ⅲ	開講年次：2年	授業時数：100	単位数：5
	開講学期：前期	種類：専門科目	分類：選択必修
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
数的推理、資料解釈に関連する国家公務員試験および地方公務員試験の過去問題演習を通じて出題傾向を把握し、より実践的な問題への解答力を高める。			
〔講義・演習項目〕			
1. 過去問演習：方程式・不等式1	36. 過去問演習：時間・距離・速さ1	71. 過去問演習：三角形1	
2. 過去問演習：方程式・不等式2	37. 過去問演習：時間・距離・速さ2	72. 過去問演習：三角形2	
3. 過去問演習：方程式・不等式3	38. 過去問演習：時間・距離・速さ3	73. 過去問演習：三角形3	
4. 過去問演習：方程式・不等式4	39. 過去問演習：時間・距離・速さ4	74. 過去問演習：三角形4	
5. 過去問演習：方程式・不等式5	40. 過去問演習：時間・距離・速さ5	75. 過去問演習：三角形5	
6. 過去問演習：数1	41. 過去問演習：仕事算1	76. 過去問演習：四角形・多角形1	
7. 過去問演習：数2	42. 過去問演習：仕事算2	77. 過去問演習：四角形・多角形2	
8. 過去問演習：数3	43. 過去問演習：仕事算3	78. 過去問演習：四角形・多角形3	
9. 過去問演習：数4	44. 過去問演習：仕事算4	79. 過去問演習：四角形・多角形4	
10. 過去問演習：数5	45. 過去問演習：仕事算5	80. 過去問演習：四角形・多角形5	
11. 過去問演習：数列1	46. 過去問演習：場合の数1	81. 過去問演習：四角形・多角形6	
12. 過去問演習：数列2	47. 過去問演習：場合の数2	82. 過去問演習：円1	
13. 過去問演習：数列3	48. 過去問演習：場合の数3	83. 過去問演習：円2	
14. 過去問演習：数列4	49. 過去問演習：場合の数4	84. 過去問演習：円3	
15. 過去問演習：数列5	50. 過去問演習：場合の数5	85. 過去問演習：円4	
16. 過去問演習：魔方陣1	51. 過去問演習：確率1	86. 過去問演習：円5	
17. 過去問演習：魔方陣2	52. 過去問演習：確率2	87. 過去問演習：空間図形1	
18. 過去問演習：魔方陣3	53. 過去問演習：確率3	88. 過去問演習：空間図形2	
19. 過去問演習：魔方陣4	54. 過去問演習：確率4	89. 過去問演習：空間図形3	
20. 過去問演習：魔方陣5	55. 過去問演習：確率5	90. 過去問演習：空間図形4	
21. 過去問演習：覆面算・虫喰算1	56. 過去問演習：測量1	91. 過去問演習：空間図形5	
22. 過去問演習：覆面算・虫喰算2	57. 過去問演習：測量2	92. 過去問演習：資料解釈実数1	
23. 過去問演習：覆面算・虫喰算3	58. 過去問演習：測量3	93. 過去問演習：資料解釈実数2	
24. 過去問演習：覆面算・虫喰算4	59. 過去問演習：測量4	94. 過去問演習：資料解釈指数1	
25. 過去問演習：覆面算・虫喰算5	60. 過去問演習：測量5	95. 過去問演習：資料解釈指数2	
26. 過去問演習：比・割合1	61. 過去問演習：暦1	96. 過去問演習：資料解釈構成比1	
27. 過去問演習：比・割合2	62. 過去問演習：暦2	97. 過去問演習：資料解釈構成比2	
28. 過去問演習：比・割合3	63. 過去問演習：暦3	98. 過去問演習：資料解釈増加率1	
29. 過去問演習：比・割合4	64. 過去問演習：暦4	99. 過去問演習：資料解釈増加率2	
30. 過去問演習：比・割合5	65. 過去問演習：暦5	100. 過去問演習：資料解釈その他	
31. 過去問演習：損益算1	66. 過去問演習：図形の基礎1		
32. 過去問演習：損益算2	67. 過去問演習：図形の基礎2		
33. 過去問演習：損益算3	68. 過去問演習：図形の基礎3		
34. 過去問演習：損益算4	69. 過去問演習：図形の基礎4		
35. 過去問演習：損益算5	70. 過去問演習：図形の基礎5		
〔テキスト〕			
数的推理、資料解釈に関する国家公務員試験、地方公務員試験の過去問題を中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：総合人間科学演習 I	開講年次：2年	授業時数：20	単位数：1
	開講学期：前期	種類：専門科目	分類：選択必修
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
総合人間科学 I 学んだ社会学、教育学、心理学に関する基礎知識を踏まえ、法務省専門職員（人間科学）採用試験の過去問題を中心とした社会学、教育学、心理学の問題演習を中心に、公務員試験に出題される問題に対応できる実力を養成する。			
〔講義・演習項目〕			
1～3. 法務省専門職員（人間科学）採用試験の過去問題を中心とした社会学、教育学、心理学の問題演習			
4. 確認テスト①			
5～7. 法務省専門職員（人間科学）採用試験の過去問題を中心とした社会学、教育学、心理学の問題演習			
8. 確認テスト②			
9～11. 法務省専門職員（人間科学）採用試験の過去問題を中心とした社会学、教育学、心理学の問題演習			
12. 確認テスト③			
13～15. 法務省専門職員（人間科学）採用試験の過去問題を中心とした社会学、教育学、心理学の問題演習			
16. 確認テスト④			
17～19. 法務省専門職員（人間科学）採用試験の過去問題を中心とした社会学、教育学、心理学の問題演習			
20. 期末試験			
〔テキスト〕			
社会学、教育学、心理学に関する基本テキストを中心とし、種々の問題集および問題プリント。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			



科目名：卒業研究	開講年次：2年	授業時数：160	単位数：8
	開講学期：通年	種類：専門科目	分類：選択必修
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		

〔講義主要目標及び講義概要〕  
 専門学校での学習の集大成として、就職先の業界研究や官庁研究など各学生がテーマを考え論文を作成する。

〔講義・演習項目〕

1. 卒業研究概要 1	41. 下書き作成 16	81. 下書き作成 56	121. 清書作成 21
2. 卒業研究概要 2	42. 下書き作成 17	82. 下書き作成 57	122. 清書作成 22
3. 卒業研究概要 3	43. 下書き作成 18	83. 下書き作成 58	123. 清書作成 23
4. 卒業研究概要 4	44. 下書き作成 19	84. 下書き作成 59	124. 清書作成 24
5. 卒業研究概要 5	45. 下書き作成 20	85. 下書き作成 60	125. 清書作成 25
6. テーマの研究 1	46. 下書き作成 21	86. 下書き作成 61	126. 清書作成 26
7. テーマの研究 2	47. 下書き作成 22	87. 下書き作成 62	127. 清書作成 27
8. テーマの研究 3	48. 下書き作成 23	88. 下書き作成 63	128. 清書作成 28
9. テーマの研究 4	49. 下書き作成 24	89. 下書き作成 64	129. 清書作成 29
10. テーマの研究 5	50. 下書き作成 25	90. 下書き作成 65	130. 清書作成 30
11. 情報収集 1	51. 下書き作成 26	91. 下書き作成 66	131. 清書作成 31
12. 情報収集 2	52. 下書き作成 27	92. 下書き作成 67	132. 清書作成 32
13. 情報収集 3	53. 下書き作成 28	93. 下書き作成 68	133. 清書作成 33
14. 情報収集 4	54. 下書き作成 29	94. 下書き作成 69	134. 清書作成 34
15. 情報収集 5	55. 下書き作成 30	95. 下書き作成 70	135. 清書作成 35
16. 情報収集 6	56. 下書き作成 31	96. 下書き作成 71	136. 清書作成 36
17. 情報収集 7	57. 下書き作成 32	97. 下書き作成 72	137. 清書作成 37
18. 情報収集 8	58. 下書き作成 33	98. 下書き作成 73	138. 清書作成 38
19. 情報収集 9	59. 下書き作成 34	99. 下書き作成 74	139. 清書作成 39
20. 情報収集 10	60. 下書き作成 35	100. 下書き作成 75	140. 清書作成 40
21. 情報収集 11	61. 下書き作成 36	101. 清書作成 1	141. 清書作成 41
22. 情報収集 12	62. 下書き作成 37	102. 清書作成 2	142. 清書作成 42
23. 情報収集 13	63. 下書き作成 38	103. 清書作成 3	143. 清書作成 43
24. 情報収集 14	64. 下書き作成 39	104. 清書作成 4	144. 清書作成 44
25. 情報収集 15	65. 下書き作成 40	105. 清書作成 5	145. 清書作成 45
26. 下書き作成 1	66. 下書き作成 41	106. 清書作成 6	146. 清書作成 46
27. 下書き作成 2	67. 下書き作成 42	107. 清書作成 7	147. 清書作成 47
28. 下書き作成 3	68. 下書き作成 43	108. 清書作成 8	148. 清書作成 48
29. 下書き作成 4	69. 下書き作成 44	109. 清書作成 9	149. 清書作成 49
30. 下書き作成 5	70. 下書き作成 45	110. 清書作成 10	150. 清書作成 50
31. 下書き作成 6	71. 下書き作成 46	111. 清書作成 11	151. 清書作成 51
32. 下書き作成 7	72. 下書き作成 47	112. 清書作成 12	152. 清書作成 52
33. 下書き作成 8	73. 下書き作成 48	113. 清書作成 13	153. 清書作成 53
34. 下書き作成 9	74. 下書き作成 49	114. 清書作成 14	154. 清書作成 54
35. 下書き作成 10	75. 下書き作成 50	115. 清書作成 15	155. 清書作成 55
36. 下書き作成 11	76. 下書き作成 51	116. 清書作成 16	156. 清書作成 56
37. 下書き作成 12	77. 下書き作成 52	117. 清書作成 17	157. 清書作成 57
38. 下書き作成 13	78. 下書き作成 53	118. 清書作成 18	158. 清書作成 58
39. 下書き作成 14	79. 下書き作成 54	119. 清書作成 19	159. 清書作成 59
40. 下書き作成 15	80. 下書き作成 55	120. 清書作成 20	160. 製本 等

※95 時数分を週 1 日登校移行後、登校日以外の課題として提出。

〔テキスト〕  
 各学生が収集した卒業研究に関する資料を中心とする。

〔成績評価〕  
 授業期間中に実施される種々のテスト、提出物、出席等を総合して判断する。

科目名：ビジネスマナーⅡ         開講年次：2年         授業時数：40         単位数：2 開講学期：後期         種類：専門科目         分類：選択必修 授業方法：演習 担当教員：本学職員
〔講義主要目標及び講義概要〕 ビジネスに必要な基本的なスキルや知識を習得することで、書類管理やスケジュール管理、ビジネス文書の作成の習得する過程で、新しい知識やスキルを身につけ、将来の業務に取り組むことができるよう習得を目指す。また、秘書検定合格を目標とする。
〔講義・演習項目〕 1～3：社会人としてのマナー・接遇 4～6：文書作成（社内・社外・社交） 7～9：受信文書の取り扱い 10～12：書類管理 13～15：スケジュール管理 16～20：企業の基礎知識・経営管理 21～25：企業会計・財務・税務の知識 26～30：求められる能力 31～35：機密保持 36～40：秘書の役割と機能
〔テキスト〕 秘書検定に関する標準的テキスト、種々の問題プリントを中心とする。
〔成績評価〕 授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。

科目名：コンピュータ演習Ⅱ	開講年次：2年	授業時数：20	単位数：1
	開講学期：通年	種類：専門科目	分類：選択必修
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員		
〔講義主要目標及び講義概要〕			
Word、Excel、Powerpoint といった Office ソフトの基本操作と活用法を学び、就職後に必要となる PC スキルと身につける。			
〔講義・演習項目〕			
1. Windows の基礎			
2. Word 入門①			
3. Word 入門②			
4. Word の基礎			
5. Word の活用①			
6. Word の活用②			
7. Word 確認テスト			
8. Excel 入門①			
9. Excel 入門②			
10. Excel の基礎			
11. Excel の活用			
12. Excel 確認テスト			
13. Word と Excel の進んだ利用			
14. プレゼンテーションとは①			
15. プレゼンテーションとは②			
16. PowerPoint を使ったプレゼンテーション資料の作成			
17. プレゼンテーションのテクニック			
18. プレゼンテーションの実施			
19. プレゼンテーション確認テスト			
20. 期末試験			
〔テキスト〕			
Office ソフトに関する標準的テキスト、種々のプリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。			

科目名：職業実務ⅡB	開講年次：2年 授業時数：20 単位数：1 種類：専門科目 分類：選択必修 授業方法：演習 担当教員：マナーマネジメント名古屋講師、弁護士
<p>〔講義主要目標及び講義概要〕</p> <p>ビジネスマナーを身に付け、対人コミュニケーション能力を向上させることを目標とする。ロールプレイング演習を通して、対人コミュニケーションについて実務的に学ぶ。公務員就職後は幅広い人々を対象に行政サービスを提供することから、外国人や障がい者へのマナーについても学ぶ。特に障がい者については法的側面からの配慮について学ぶ。</p>	
<p>〔講義・演習項目〕</p> <p>マナーマネジメント名古屋講師による</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 話すコミュニケーション</li> <li>2. 聞くコミュニケーション</li> <li>3. 書くコミュニケーション</li> <li>4. 国際ビジネスマナー1</li> <li>5. 国際ビジネスマナー2</li> <li>6. クレーム対応1</li> <li>7. クレーム対応2</li> <li>8. グループディスカッション、レポート作成・発表1</li> <li>9. グループディスカッション、レポート作成・発表2</li> <li>10. 理解度確認テスト</li> </ol> <p>弁護士による</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 障がい者の現状1</li> <li>2. 障がい者の現状2</li> <li>2. ノーマライゼーションとインクルージョン</li> <li>3. 「合理的配慮」について</li> <li>4. グループディスカッション、レポート作成・発表</li> <li>5. 理解度確認テスト</li> </ol> <p style="text-align: right;">※5 時数分を休暇中の課題として提出。</p>	
<p>〔テキスト〕</p> <p>企業等が準備するテキストおよび種々のプリントを中心とする。</p>	
<p>〔成績評価〕</p> <p>企業等による講義・演習終了後に提出するレポートや、授業期間中に実施する種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>	

科目名：職業実務ⅡC	開講年次：2年 授業時数：20 単位数：1 種類：専門科目 分類：選択必修 授業方法：演習 担当教員：名古屋市中村区社会福祉協議会
<p>〔講義主要目標及び講義概要〕</p> <p>働く中で求められる福祉の大切さを学ぶとともに、国民一人一人が幸福を求めることや、そのために協力することの重要性を理解する。障がい者（講師）、インストラクター、福祉学習サポーター（ボランティア）等による講話や、交流・体験を通じて、障がいや高齢に伴う心身の変化や、その生活を知り、思いやりを育むことを目的とする。体験学習や講師との活動を通して、障がい者や高齢者をはじめとする地域に暮らす人々の日常生活課題に目をむけ、現代の社会福祉に対する課題を知る。</p>	
<p>〔講義・演習項目〕</p> <p>視覚障がい者（講師）、福祉学習サポーターによる</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 現代社会と社会福祉概論応用Ⅰ</li> <li>2. 現代社会と社会福祉概論応用Ⅱ</li> <li>3. 現代社会と社会福祉概論応用Ⅲ</li> <li>4. 視覚障がい者による講話</li> <li>5. アイマスク体験（歩行・階段の昇降体験・折り紙、パズル作成）</li> <li>6. 視覚障がい者へのガイド方法の説明・体験</li> <li>7. レポート作成</li> <li>8. グループディスカッション</li> <li>9. グループ発表</li> <li>10. 理解度確認テスト</li> </ol> <p>福祉学習講師およびサポーターによる</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 社会福祉の法律概論応用Ⅰ</li> <li>2. 社会福祉の法律概論応用Ⅱ</li> <li>3. 社会福祉の法律概論応用Ⅲ</li> <li>4. 現代の高齢者の課題・福祉学習講師による講話</li> <li>5. 高齢者疑似体験用具の装着体験</li> <li>6. 高齢者の疑似体験（歩行・階段昇降）</li> <li>7. レポート作成</li> <li>8. グループディスカッション</li> <li>9. グループ発表</li> <li>10. 理解度確認テスト</li> </ol>	
<p>〔テキスト〕</p> <p>企業等が準備するテキストおよび種々のプリントを中心とする。</p>	
<p>〔成績評価〕</p> <p>企業等による講義・演習終了後に提出するレポートや、授業期間中に実施する種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>	

科目名：職業実務ⅡD	開講年次：2年 授業時数：20 単位数：1 種類：専門科目 分類：選択必修 授業方法：演習 担当教員：行政書士会行政書士、日本年金機構職員
<p>〔講義主要目標及び講義概要〕</p> <p>働く上で求められる法律の実践的知識及びコンプライアンスについて学ぶ。特に働く上で守るべき法律、ハラスメント、外国人との共生などについて実例を通して学ぶ。それによってライフプランニング能力やキャリア開発に関する実践的能力を身に付ける。ライフプランニングについては年金制度を通して理解を深める。</p>	
<p>〔講義・演習項目〕</p> <p>行政書士による</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. コンプライアンス概論応用</li> <li>2. 社会人として守るべきこと—企業・役所に損害を与えないために—</li> <li>3. 労働基準法について</li> <li>4. ハラスメント講座1</li> <li>5. ハラスメント講座2</li> <li>6. 国籍変更について1</li> <li>7. 国籍変更について2</li> <li>8. グループディスカッション、レポート作成・発表1</li> <li>9. グループディスカッション、レポート作成・発表2</li> <li>10. 理解度確認テスト</li> </ol> <p>日本年金機構職員による</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 私的年金制度の役割1</li> <li>2. 私的年金制度の役割2</li> <li>3. 私的年金の種類</li> <li>4. 各種私的年金を選ぶ上での注意点について</li> <li>5. 「お金」から考えるライフプランニング</li> <li>6. 私的年金の使い方1</li> <li>7. 私的年金の使い方2</li> <li>8. グループディスカッション、レポート作成・発表1</li> <li>9. グループディスカッション、レポート作成・発表2</li> <li>10. 理解度確認テスト</li> </ol>	
<p>〔テキスト〕</p> <p>企業等が準備するテキストおよび種々のプリントを中心とする。</p>	
<p>〔成績評価〕</p> <p>企業等による講義・演習終了後に提出するレポートや、授業期間中に実施する種々のテスト、学期末試験、出席等を総合して判断する。</p>	

科目名：キャリアデザインⅢ         開講年次：2年         授業時数：40         単位数：2 開講学期：通年         種類：専門科目         分類：選択必修 授業方法：演習 担当教員：本学職員、外部講師（官公庁職員等）																																								
〔講義主要目標及び講義概要〕 官公庁職員による講演を聞き、さらに官公庁訪問を通じて5年後、10年後の将来の自分を具体的にイメージさせることを目標とする。																																								
〔講義・演習項目〕 <table border="0"> <tr> <td>1. 官公庁講演</td> <td>21. 官公庁講演</td> </tr> <tr> <td>2. レポート作成</td> <td>22. レポート作成</td> </tr> <tr> <td>3. 官公庁講演</td> <td>23. 官公庁講演</td> </tr> <tr> <td>4. レポート作成</td> <td>24. レポート作成</td> </tr> <tr> <td>5. 官公庁講演</td> <td>25. 官公庁訪問</td> </tr> <tr> <td>6. レポート作成</td> <td>26. レポート作成</td> </tr> <tr> <td>7. 官公庁講演</td> <td>27. 官公庁訪問</td> </tr> <tr> <td>8. レポート作成</td> <td>28. レポート作成</td> </tr> <tr> <td>9. 官公庁講演</td> <td>29. 官公庁訪問</td> </tr> <tr> <td>10. レポート作成</td> <td>30. レポート作成</td> </tr> <tr> <td>11. 官公庁講演</td> <td>31. 官公庁訪問</td> </tr> <tr> <td>12. レポート作成</td> <td>32. レポート作成</td> </tr> <tr> <td>13. 官公庁講演</td> <td>33. 官公庁訪問</td> </tr> <tr> <td>14. レポート作成</td> <td>34. レポート作成</td> </tr> <tr> <td>15. 官公庁講演</td> <td>35. 官公庁訪問</td> </tr> <tr> <td>16. レポート作成</td> <td>36. レポート作成</td> </tr> <tr> <td>17. 官公庁講演</td> <td>37. 就職後の自分を考える</td> </tr> <tr> <td>18. レポート作成</td> <td>38. 就職後の自分を考える</td> </tr> <tr> <td>19. 官公庁講演</td> <td>39. 就職後の自分を考える</td> </tr> <tr> <td>20. レポート作成</td> <td>40. 総括</td> </tr> </table>	1. 官公庁講演	21. 官公庁講演	2. レポート作成	22. レポート作成	3. 官公庁講演	23. 官公庁講演	4. レポート作成	24. レポート作成	5. 官公庁講演	25. 官公庁訪問	6. レポート作成	26. レポート作成	7. 官公庁講演	27. 官公庁訪問	8. レポート作成	28. レポート作成	9. 官公庁講演	29. 官公庁訪問	10. レポート作成	30. レポート作成	11. 官公庁講演	31. 官公庁訪問	12. レポート作成	32. レポート作成	13. 官公庁講演	33. 官公庁訪問	14. レポート作成	34. レポート作成	15. 官公庁講演	35. 官公庁訪問	16. レポート作成	36. レポート作成	17. 官公庁講演	37. 就職後の自分を考える	18. レポート作成	38. 就職後の自分を考える	19. 官公庁講演	39. 就職後の自分を考える	20. レポート作成	40. 総括
1. 官公庁講演	21. 官公庁講演																																							
2. レポート作成	22. レポート作成																																							
3. 官公庁講演	23. 官公庁講演																																							
4. レポート作成	24. レポート作成																																							
5. 官公庁講演	25. 官公庁訪問																																							
6. レポート作成	26. レポート作成																																							
7. 官公庁講演	27. 官公庁訪問																																							
8. レポート作成	28. レポート作成																																							
9. 官公庁講演	29. 官公庁訪問																																							
10. レポート作成	30. レポート作成																																							
11. 官公庁講演	31. 官公庁訪問																																							
12. レポート作成	32. レポート作成																																							
13. 官公庁講演	33. 官公庁訪問																																							
14. レポート作成	34. レポート作成																																							
15. 官公庁講演	35. 官公庁訪問																																							
16. レポート作成	36. レポート作成																																							
17. 官公庁講演	37. 就職後の自分を考える																																							
18. レポート作成	38. 就職後の自分を考える																																							
19. 官公庁講演	39. 就職後の自分を考える																																							
20. レポート作成	40. 総括																																							
〔テキスト〕 官公庁で発行されているパンフレットや官公庁ならびに職種に関するガイドブック等および種々のプリントを中心とする。																																								
〔成績評価〕 授業期間中に実施される種々のテスト、レポート等と学期末試験、出席等を総合して判断する。																																								

科目名：キャリアデザインⅣ 開講年次：2年 開講学期：通年 授業方法：演習 担当教員：本学職員、外部講師（官公庁職員等）	授業時数：40 種類：専門科目 単位数：2 分類：選択必修
〔講義主要目標及び講義概要〕 自らが志望する官公庁や職種について詳細に調べ、研究することで、志望先の理解を深め、それぞれの志望先に確実に就職できるだけの実力を養成する。	
〔講義・演習項目〕 1. 志望する官公庁・職種についての研究 1 2. 志望する官公庁・職種についての研究 2 3. 志望する官公庁・職種についての研究 3 4. 志望する官公庁・職種についての研究 4 5. 志望する官公庁・職種についての研究 5 6. 志望する官公庁・職種についての研究 6 7. 志望する官公庁・職種についての研究 7 8. 志望する官公庁・職種についての研究 8 9. 志望する官公庁・職種についての研究 9 10. 志望する官公庁・職種についての研究 10 11. 志望する官公庁・職種についての研究 11 12. 志望する官公庁・職種についての研究 12 13. 志望する官公庁・職種についての研究 13 14. 志望する官公庁・職種についての研究 14 15. 志望する官公庁・職種についての研究 15 16. 志望する官公庁・職種についての研究 16 17. 志望する官公庁・職種についての研究 17 18. 志望する官公庁・職種についての研究 18 19. 志望する官公庁・職種についての研究 19 20. 志望する官公庁・職種についての研究 20 21. 志望する官公庁・職種についての研究 21 22. 志望する官公庁・職種についての研究 22 23. 志望する官公庁・職種についての研究 23 24. 志望する官公庁・職種についての研究 24 25. 志望する官公庁・職種についての研究 25 26. 志望する官公庁・職種についての研究 26 27. 志望する官公庁・職種についての研究 27 28. 志望する官公庁・職種についての研究 28 29. 志望する官公庁・職種についての研究 29 30. 志望する官公庁・職種についての研究 30 31. 志望する官公庁・職種についての研究 31 32. 志望する官公庁・職種についての研究 32 33. 志望する官公庁・職種についての研究 33 34. 志望する官公庁・職種についての研究 34 35. 志望する官公庁・職種についての研究 35 36. 志望する官公庁・職種についての研究 36 37. 志望する官公庁・職種についての研究 37 38. 志望する官公庁・職種についての研究 38 39. 志望する官公庁・職種についての研究 39 40. 志望する官公庁・職種についての研究 40	
〔テキスト〕 官公庁で発行されているパンフレットや官公庁ならびに職種に関するガイドブック等および種々のプリントを中心とする。	
〔成績評価〕 授業期間中に実施される種々のテスト、レポート等と学期末試験、出席等を総合して判断する。	



科目名：キャリアプランニングⅢ 開講年次：2年 授業時数：40 単位数：2 開講学期：通年 種類：専門科目 分類：選択必修 授業方法：演習 担当教員：本学職員	
〔講義主要目標及び講義概要〕 自己分析や官公庁についての研究を踏まえ、定式は押さえたうえで他人とは異なる独創的な内容のエントリーシートの作成をめざす。また、適性試験でしっかり得点できる実力を養成する。	
〔講義・演習項目〕	
1. エントリーシート作成・適性試験対策 2. エントリーシート作成・適性試験対策 3. エントリーシート作成・適性試験対策 4. エントリーシート作成・適性試験対策 5. エントリーシート作成・適性試験対策 6. エントリーシート作成・適性試験対策 7. エントリーシート作成・適性試験対策 8. エントリーシート作成・適性試験対策 9. エントリーシート作成・適性試験対策 10. エントリーシート作成・適性試験対策 11. エントリーシート作成・適性試験対策 12. エントリーシート作成・適性試験対策 13. エントリーシート作成・適性試験対策 14. エントリーシート作成・適性試験対策 15. エントリーシート作成・適性試験対策 16. エントリーシート作成・適性試験対策 17. エントリーシート作成・適性試験対策 18. エントリーシート作成・適性試験対策 19. エントリーシート作成・適性試験対策 20. エントリーシート作成・適性試験対策	21. エントリーシート作成・適性試験対策 22. エントリーシート作成・適性試験対策 23. エントリーシート作成・適性試験対策 24. エントリーシート作成・適性試験対策 25. エントリーシート作成・適性試験対策 26. エントリーシート作成・適性試験対策 27. エントリーシート作成・適性試験対策 28. エントリーシート作成・適性試験対策 29. エントリーシート作成・適性試験対策 30. エントリーシート作成・適性試験対策 31. エントリーシート作成・適性試験対策 32. エントリーシート作成・適性試験対策 33. エントリーシート作成・適性試験対策 34. エントリーシート作成・適性試験対策 35. エントリーシート作成・適性試験対策 36. エントリーシート作成・適性試験対策 37. エントリーシート作成・適性試験対策 38. エントリーシート作成・適性試験対策 39. エントリーシート作成・適性試験対策 40. エントリーシート作成・適性試験対策
〔テキスト〕 エントリーシート作成に関する就職試験対策に関する標準的テキストおよび適性試験問題集、種々のプリントを中心とする。	
〔成績評価〕 授業期間中に実施される種々のテスト、レポート等と学期末試験、出席等を総合して判断する。	

科目名：キャリアプランニングⅣ 開講年次：2年 授業時数：40 単位数：2 開講学期：通年 種類：専門科目 分類：選択必修 授業方法：演習 担当教員：本学職員	
〔講義主要目標及び講義概要〕 過去に出題されたテーマを基礎として論作文を作成することができる力を養成するとともに、近年実施されることとの多くなったプレゼンテーションを効果的に行える実力を養うとともに模擬面接を通じて面接対策を行っていく。	
〔講義・演習項目〕	
1. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 2. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 3. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 4. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 5. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 6. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 7. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 8. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 9. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 10. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 11. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 12. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 13. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 14. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 15. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 16. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 17. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 18. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 19. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 20. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成	21. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 22. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 23. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 24. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 25. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 26. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 27. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 28. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 29. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 30. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 31. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 32. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 33. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 34. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 35. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 36. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 37. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 38. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 39. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成 40. 論作文作成・模擬面接・プレゼン作成
〔テキスト〕 論作文や面接対策、プレゼンテーションに関する標準的テキストおよび種々のプリントを中心とする。	
〔成績評価〕 授業期間中に実施される種々のテスト、レポート等と学期末試験、出席等を総合して判断する。	

科目名：トレーニング演習Ⅲ	開講年次：2年	授業時数：20	単位数：1
	開講学期：後期	種類：専門科目	分類：選択必修
	授業方法：演習		
	担当教員：本学職員	非常勤講師	
〔講義主要目標及び講義概要〕			
トレーニング演習Ⅰ、Ⅱを基本とし、各部位別のトレーニングマシンについて深く学び、また実践的なフリーウェイト種目も取り入れ、公務員体力試験に則した内容を実践していく。			
〔講義・演習項目〕			
1. オリエンテーション			
2. 筋力敏捷性・瞬発力等の測定1			
3. 筋力敏捷性・瞬発力等の測定2			
4. 形態測定1			
5. 形態測定2			
6. 有酸素系マシンの実践1			
7. 有酸素系マシンの実践2			
8. ウェイトトレーニングマシンの実践1			
9. ウェイトトレーニングマシンの実践2			
10. 最大筋力の測定1			
11. 最大筋力の測定2			
12. トレーニングの実践1			
13. トレーニングの実践2			
14. 胸部のエクササイズ1			
15. 胸部のエクササイズ2			
16. 背部のエクササイズ1			
17. 背部のエクササイズ2			
18. 脚部のエクササイズ1			
19. 脚部のエクササイズ2			
20. 口頭試問 等			
〔テキスト〕			
トレーニング演習に関する標準的テキストおよび種々のプリントを中心とする。			
〔成績評価〕			
授業期間中に実施される種々のテスト等、学期末試験を総合して判断する。			

科目名：スポーツ総合演習Ⅲ		開講年次：2年	授業時数：40	単位数：2
		開講学期：前期	種類：専門科目	分類：選択必修
		授業方法：演習		
		担当教員：本学職員、非常勤講師		
[講義主要目標及び講義概要] 公安系公務員合格に向け、2次体力試験対策を中心に、基礎体力・基礎筋肉量の増加を目的としたトレーニングを行う。体力測定、個別のトレーニング計画案とトレーニング実施方法への正しい知識の習得を目指す。				
[講義・演習項目]				
1. オリエンテーション 2. 試験概要説明 3. トレーニング計画の策定 4. 上半身のトレーニング 背部 5. 上半身のトレーニング 胸部 6. 上半身のトレーニング 上腕部 7. 体力測定 懸垂運動等 8. 下半身のトレーニング 大腿部 9. 下半身のトレーニング 大腿部 10. 下半身のトレーニング 臀部 11. 下半身のトレーニング 下肢 12. 体力測定 垂直飛び、マシントレーニング等 13. ストレッチングの復習 14. 股関節周囲筋・下肢のストレッチング 15. 上腕・前腕・胸部・背部のストレッチング 16. ハムストリングス・殿筋群のストレッチング 17. 大腿四頭筋のストレッチング 18. 体力測定 長座体前屈等 19. スポーツレクリエーション 20. スポーツレクリエーション		21. 持久力向上のためのトレーニング 22. 持久力向上のためのトレーニング 23. 持久力向上のためのトレーニング 24. 持久力向上のためのトレーニング 25. 持久力向上のためのトレーニング 26. 体力測定 持久走、シャトルラン等 27. リズムトレーニング 基本ステップ 28. リズムトレーニング アイソレーション 29. リズムトレーニング メトロノーム練習 30. リズムトレーニング カウント練習 31. リズムトレーニング リズムジャンプ 32. リズムトレーニング ラダートレーニング 33. 測定 34. 体力対策演習 バーピー 35. 体力対策演習 懸垂 36. 体力対策演習 シャトルラン 37. 体力対策演習 長座体前屈 38. 体力対策演習 持久走 39. 体力対策演習 腕立て伏せ 40. 体力対策演習 腹筋運動		
[テキスト] 健康・運動・スポーツの科学 三訂版 大修館書店				
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト等、学期末試験を総合して判断する。				

科目名：運動方法Ⅱ <span style="float: right;">           開講年次：2年 授業時数：20 単位数：1            開講学期：後期 種類：専門科目 分類：選択必修            授業方法：演習            担当教員：本学職員、非常勤講師         </span>	
〔講義主要目標及び講義概要〕 運動に必要なとなる栄養素の基礎と応用を学び、身体作りをする上で必要な食事管理について正しい知識を習得する。また健康管理についても学び、スポーツを行う上での危険性についての理解を深める。	
〔講義・演習項目〕	
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 基礎栄養学 5大栄養素</li> <li>2. 基礎栄養学 糖質</li> <li>3. 基礎栄養学 タンパク質</li> <li>4. 基礎栄養学 脂質、ビタミン</li> <li>5. 基礎栄養学のまとめ</li> <li>6. 栄養サポート</li> <li>7. からだ作り 増量</li> <li>8. からだ作り 減量</li> <li>9. 競技力向上と栄養 種目特性の分類と食事</li> <li>10. 競技力向上と栄養 トレーニングと食事</li> <li>11. 競技力向上と栄養 栄養、食事計画の立案</li> <li>12. プレゼンテーション</li> <li>13. 食事計画の実践</li> <li>14. 食事計画の実践</li> <li>15. 健康管理について</li> <li>16. メディカルチェック</li> <li>17. 急性の障害</li> <li>18. 慢性の障害</li> <li>19. 精神障害とスポーツ</li> <li>20. まとめ</li> </ol>	
〔テキスト〕 健康・運動・スポーツの科学 三訂版 大修館書店 筋肉の機能・性質パーフェクト辞典 ナツメ社	
〔成績評価〕 授業期間中に実施される種々のテスト等、学期末試験を総合して判断する。	

科目名：スポーツ科学論Ⅱ         開講年次：1年         授業時数：20         単位数：1 開講学期：後期         種類：専門科目         分類：選択必修 授業方法：講義 担当教員：本学職員、非常勤講師	
[講義主要目標及び講義概要] スポーツ活動中に発生するケガや病気の特徴とその適切な対応及び予防方法を理解を深める。運動・身体活動による生体の生理学的応答及び効果について、解剖生理学の基礎的知識を含め、応急救命対処に必要な事柄についての基礎を理解する。	
[講義・演習項目]	
1. 下肢の外傷・障害 2. 下肢の外傷・障害 3. 体幹の外傷・障害 4. 体幹の外傷・障害 5. 上肢の外傷・障害 6. 上肢の外傷・障害 7. 頭頸部の外傷・障害 8. 運動とホルモン ホルモンの種類、分泌調節 9. 運動とホルモン ホルモンの作用 10. 運動とホルモン 身体活動時の代謝調節 11. 骨格筋の仕組み 12. 骨格、関節の仕組み 13. 呼吸循環器系の仕組み 14. 身体組成と肥満 体脂肪率の評価法 15. 運動処方基礎 16. 運動処方の実践 目標心拍数 17. 運動処方の実践 歩行、走行 18. 運動と生活習慣病 19. 老化に伴う身体機能の低下 20. 総括	
[テキスト] 健康・運動・スポーツの科学 三訂版 大修館書店 筋肉の機能・性質パーフェクト辞典 ナツメ社	
[成績評価] 授業期間中に実施される種々のテスト等、学期末試験を総合して判断する。	